

令和7年度 主要施策事業の概要

自然・人・文化が紡ぐ しあわせの島

～自然もひと多様性を尊重し合える なつかしい未来都市 奄美市～

■ 「市民の生活満足度の向上」の実現

- 1-1 子育ての“困った”をなくそう P 1
- 1-2 健康・医療の“不安”をなくそう P 4
- 1-3 身近な生活の“問題”をなくそう P 14

■ 「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

- 2-1 しまで働く人を増やそう P 18
- 2-2 しまの「しごと」を応援しよう P 18

■ 「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

- 3-1 しまで学ぼう しまに学ぼう P 27
- 3-2 世界の宝にふさわしいしまにしよう P 32
- 3-3 みんなで「しまさばくり」をしよう P 35

■ 【再掲】地方創生関連事業 P 38

(2款1項12目地方創生推進費 及び 各費目計上分)

■ 【再掲】ふるさと納税推進事業 P 46

(2款1項13目ふるさと納税推進費計上分)

■ 【再掲】世界自然遺産費 P 48

(4款1項10目世界自然遺産費計上分)

■ 【再掲】物価高騰緊急対策事業 P 50

(R6年度補正:2款1項15目物価高騰緊急対策事業計上分)

(R7年度当初:2款1項14目物価高騰緊急対策事業計上分)

「会計」「区分」「単・補」欄の記載について

■会計

空欄……………一般会計

国保特会……………国民健康保険事業特別会計

後期特会……………後期高齢者医療特別会計

介護特会……………介護保険事業特別会計

と畜場特会……………と畜場特別会計

交通災害特会…交通災害共済特別会計

水道会計……………水道事業会計

下水道会計……………下水道事業会計

■区分

空欄……………継続分

新規……………令和7年度新規事業

拡充……………令和7年度拡充事業

繰越……………令和6年度繰越事業

■単・補

単……………市単独事業

補……………補助事業

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
1-1 子育ての“困った”をなくそう						
1			養育支援訪問業務	養育支援が特に必要な家庭に、保健師・助産師・保育士等の資格を持つ者が訪問し、養育に関する指導・助言を専門的に行うことにより当該家庭の適切な養育の実施を確保する。	補	480
2			子育て世帯訪問支援事業	養育支援が必要な家庭に、子育て支援員や、子育て支援訪問事業所のヘルパーが訪問し、家事や育児を行いながら、対象世帯に寄り添い、虐待リスク等を未然に防止する。	補	899
3			子育て短期支援事業	保護者が一時的に養育困難となった場合、児童養護施設等で一定期間、養育及び保護を行う。	補	1,455
4			子ども家庭総合支援拠点事業	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、事態の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整、その他必要な支援を行う	補	4,046
5			妊婦健康診査	妊婦の疾病異常を早期に発見し、治療することを目的として医療機関に委託して実施	単	26,503
6			乳児全戸訪問事業	母親が安心して育児にのぞむことができるよう乳幼児を抱える家庭を全戸訪問し育児の支援を行う。	補	2,304
7			子育て世代包括支援センター事業	専任の相談員(助産師)を配置し、妊娠・出産・育児にかかる相談支援の強化を図る。	補	9,468
8			妊娠・出産包括支援事業	・妊娠期及び出産後早期の母親に対する支援(産後ケア事業・産婦健康診査の充実、各種講座の実施、地域での見守り体制の強化)	補	6,690
9			乳幼児健康診査その他母子保健事業	乳幼児の発育・発達の確認及び、疾病異常の早期発見を図るとともに、子育てに必要な支援を行う。(1か月児健康診査への助成)	単	7,411
10			歯科保健事業	歯に対する関心を高め、早い時期からのむし歯予防に努める。	単	1,626
11			母子歯科保健強化事業	妊娠期から乳幼児期におけるむし歯予防や歯周病予防等の歯科口腔保健の向上のため、妊婦歯科検診・フッ素塗布事業・フッ化物洗口事業を実施する。	単	2,105
12			ブックスタート事業	4か月児健診等を通して、乳幼児に絵本を配付し、親子のふれあいを促進する。	単	292
13			新生児聴覚検査事業	聴覚障害を早期に発見し早期療育につなげるために必要な検査を実施する。	単	915

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
14			不妊検査費用助成事業 (はぐみプロジェクト)	早めに不妊検査を受けることで、その原因を把握し、妊娠を希望する方が適切な治療をスタートできるよう助成を行う。	単	800
15			離島地域不妊治療支援事業 (はぐみプロジェクト)	不妊治療に係る旅費・宿泊費の助成。 男性不妊治療についても同様の助成を行う。	補	4,000
16			不妊・不育治療支援事業 (はぐみプロジェクト)	特定・一般不妊及び不育治療費への助成 (治療費本人負担額の1/2) 特定不妊治療:20万円 (1年度の助成上限額) 一般不妊・不育治療:5万円 (1年度の助成上限額) 男性不妊治療:10万円 (1年度の助成上限額)	単	4,150
17			出産・子育て応援交付金事業 (妊婦等包括相談支援事業・妊婦のための支援給付金)	すべての妊婦・子育て家庭が、身近に相談できる環境を整え、必要な支援につなげる妊婦等包括相談支援事業や、出産・育児の経済的負担軽減を支援する妊婦のための支援給付を実施する。	補	37,699
18			初回産科受診料支援事業 (非課税世帯等)	初回受診が遅れることがないよう、非課税等の妊婦に対し初回の受診料を支援し、受診しやすい環境を整える。	補	100
19			子ども・子育て会議	「第3期奄美市子ども・子育て支援事業計画」に沿って事業の進捗確認、評価を行う。	単	170
20			出産祝い金支給事業	次世代を担う子どもの出生を祝福するとともに、その健やかな成長を願い、児童福祉の向上につなげるための祝金を第2子について5万円、第3子以降は10万円を支給する。	単	12,200
21			「まーじん子育て応援団」 情報発信事業	妊娠・出産・育児の各ステージに合わせた子育て支援情報やイベント情報をポータルサイトやSNSで効果的に発信することで、子育ての“困った”の解消を図る。	単	1,000
22			ファミリーサポートセンター事業	利用会員とサポート会員間のマッチングや、サポート会員の養成を行うファミリーサポートセンター業務を委託し、子どもの送迎や預かりなどの援助活動を提供する。	補	7,782
23			児童手当	家庭等における生活の安定と児童の健やかな成長に資するため、18歳までの児童を養育する者に手当を支給する。	補	956,065
24			児童扶養手当	ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進、子どもの福祉の向上を図るため、年6回、手当を支給する。	補	321,884
25			公立保育所運営事業	公立の認可保育所及び公立の幼保連携型認定こども園において児童の保育を行う。	単	445,413

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
26			地域子育て支援センター事業	地域子育て支援センター業務を委託し、子育てに関する相談業務、育児講座の開催、育児サークルの育成などを行う。	補	7,163
27			私立保育所等運営補助事業	私立の5認可保育所及び2認定こども園において児童の保育を行う。	補	875,423
28			延長保育事業	私立の認可保育所が開所時間を超えて保育を行う場合に補助する。	補	7,080
29			一時預かり事業	家庭において一時的に保育を行うことが困難になった乳幼児を保育所で一時的に預かる場合に補助する。	補	35,124
30			広域入所事業	里帰り出産等により奄美市外の保育所を利用した場合に利用した自治体へ給付費を負担する。	単	20,000
31			私立幼稚園運営事業	子ども・子育て支援新制度に基づく財政支援を選択した私立2園への運営補助を行う。	補	170,785
32			幼児教育無償化事業	3歳から5歳までの子どもが利用する保育所・幼稚園・認可外保育施設等の保育料等の負担軽減を行う。	補	13,909
33			へき地保育所運営事業	へき地保育所において児童の保育を行う。	補	49,547
34			児童福祉施設管理	子どもに健全な遊びを提供したり、健康増進や情操を豊かにすることを目的とした、金久児童館、港町児童センターの指定管理料	単	6,204
35			ひとり親家庭自立支援給付金事業	ひとり親家庭の自立を目的として、保護者が職業訓練を受講する際の受講料の一部や、職業訓練期間中の生活負担軽減のための給付金を支給する。	補	12,272
36			病児・病後児保育事業	病児・病後児を病院附属の専用スペースで一時的に預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	補	9,573
37			放課後児童健全育成事業	放課後における児童の健全育成を図るため、児童クラブへの支援を行う。	補	140,001
38			小規模保育事業 家庭的保育事業	3歳未満児を対象とした利用定員19人以下の小規模な事業所に運営費の一部を交付する。	補	207,190
39		拡充	子ども医療費給付事業	疾病の早期発見、早期治療を促し子どもの健康の保持促進を図るため、医療費の窓口負担ゼロを実施する。 対象：18歳まで（R6以前はひとり親医療・重心医療対象だった18歳までの児童も対象とする）	補	189,986

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
40			ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上を図るため、保護者等の医療費の助成を行う。	補	15,929
41			認定こども園整備事業	【住用地区】 東城へき地保育所と住用へき地保育所を統合し、新設の認定こども園を整備する。 ・住用地区認定こども園整備事業(本工事) 【笠利地区】 赤木名小学校附属幼稚園と赤木名保育所を統合し、新設の認定こども園を整備する。 ・笠利地区認定こども園整備事業(本工事)	補	1,623,802
42		新規	公立保育所ICT化推進事業(保育体制魅力向上等総合対策事業)	公立保育施設において、デジタル活用による保育士等の業務負担の軽減を図るとともに、保護者の利便性の向上のための新たな保育アプリの導入。	補	23,552
43		新規	保育士支援アドバイザー事業(保育体制魅力向上等総合対策事業)	保育業務に関する悩みを抱える保育士等に対して、保護者への適切な対応方法等や働き方の見直し等に関する助言又は指導を行い、保育士としての働きがい高められるよう「保育士支援アドバイザー」を配置。	補	3,300
44		新規	私立保育施設魅力向上等実行計画交付金事業(保育体制魅力向上等総合対策事業)	市内私立保育施設(認可保育所及び地域型保育事業所)において、保育人材確保や就労環境向上等の課題に対して、各保育施設が自主性を発揮し対策を展開するための交付金を交付。	単	6,445
45			保育人材確保官民連携対策実行委員会負担金(保育体制魅力向上等総合対策事業)	令和6年度に実施した「保育人材確保に向けた官民連携円卓会議」からの提言の取組状況のモニタリングを行うとともに、官民連携により保育人材の確保及び情報発信に取り組む。	補	1,000
46			子ども通院費支援事業	島内の医療機関で治療等ができない児童のために、島外の医療機関通院に要する交通費の一部を助成する。	補	4,000
47		新規	公立教育・保育施設環境整備事業	公立保育所における保育環境の充実を図るため備品の購入整備を行う。	単	4,000
48			小浜保育所改修事業	小浜保育所の労働環境改善のため、トイレ改修を行う。	単	13,300
49			保育所等給食支援事業	物価高騰に直面する子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、栄養バランスや量を保った従前通りの給食等の実施が確保されるよう、保育所等に対して必要な経費を支援する。	補	16,826
1-2 健康・医療の“不安”をなくそう						
1			長寿健診 (後期高齢者健康診査)	生活習慣病の予防と早期発見を目的として、75歳以上の市民を対象に血液検査、内科診察などを実施する。	補	9,491

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
2			一般健診	生活習慣病対策として、40歳以上の生活保護世帯、その他の方を対象とした健康診査、保健指導を実施する。	補	2,407
3			各種がん検診	各種がんの早期発見及び健康に関する意識の向上を目的として実施し、受診しやすい環境を整える。	単	73,926
4			新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業	子宮頸がん・乳がんの女性特有がん検診の推進を行い、がん予防と受診率向上を図る。	補	1,435
5			健診以外の健康増進事業	生活習慣病や介護予防のため、健康づくりに関する知識の普及や支援を幅広く行い、健康の保持・増進に役立てる。	補	8,574
6			自殺対策事業	昨年度策定した「第2期自殺対策計画」に基づき、人材育成・相談体制の充実を中心に自殺対策を総合的に推進する。	補	506
7		拡充	予防接種	予防接種法に基づき実施する。 【拡充】新たに定期接種に追加される带状疱疹ワクチンについて、接種費用の一部助成を行う。	単	145,678
8			結核予防事業	感染症予防法に基づき実施する。	単	2,520
9			食生活改善事業	健康づくりに食生活の面から啓発、支援する。	単	1,525
10			救急医療啓発事業	9月9日をはさむ1週間に講演会などを実施し救急医療の啓発を行う。	単	425
11			ハブ咬傷治療事業	ハブ咬傷を受けた市民に対し、療養に要する費用の一部を支給する。	単	280
12			養育医療費助成事業	養育のため未熟児が入院し治療した場合に、医療費の助成を行う。	補	4,000
13			私的二次救急医療機関補助事業	奄美大島における救急医療体制を確保するため、私的二次救急医療機関の救急体制の確保に要する費用の一部助成を行う。	単	11,063
14			骨髄移植等による予防接種の再接種費用助成事業	骨髄移植実施後、治療前に接種した定期予防接種の免疫が低下消失した際、任意で再接種を受ける際に係る費用の助成を行う。	単	180
15			がん患者アピアランスケア支援事業	がん患者の経済的負担の軽減と就労継続等の社会参加促進を目的とし、がん患者の「医療用ウィッグ」及び「乳房(胸部)補整具」の購入費用の一部を助成する。	補	400

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
16		新規	新型インフルエンザ等対策行動計画策定事業	『奄美市新型インフルエンザ等対策行動計画』につき、コロナ禍で明らかになった課題などを踏まえ、「感染拡大の抑制」や「市民の生命及び健康の保護」などを目的とした計画の改訂を行う。	単	530
17			遠方の分娩に係る旅費支援事業	遠方の分娩施設で出産する必要がある妊婦に対して、分娩施設までの移動にかかる交通費及び宿泊費の助成を行い、経済的負担の軽減を図る。	補	656
18		新規	遠方からの受診に係る妊婦健診助成事業	遠方の産科医療機関等で妊婦健診を受診する必要がある妊婦に対して、医療機関までの移動にかかる交通費の助成を行い、経済的負担の軽減を図る。	補	601
19		新規	健診会場支援業務	検診の一部である会場設営や健診従事(事務)を外部に委託し、業務の効率化や職員の負担軽減を図る。	単	1,700
20		新規	奄美市医療懇話会	奄美市内の医療関係者とともに、本市における持続可能な医療のあり方について議論を行う「奄美市医療懇話会」を設置。	単	321
21		新規	地域福祉計画策定業務	高齢者・障がい者・児童などの各分野における施策を、横断的かつ総合的に展開するため、保健福祉施策の総合的な計画である「第2期地域福祉計画」の策定に取組みます。	単	5,685
22			社会福祉法人会計指導監査事前審査業務	会計専門家からの助言により職員の会計監査指導能力向上を図る。	単	1,859
23			民生委員・児童委員協議会運営補助金	奄美市民生委員・児童委員協議会の運営補助金	単	7,102
24			福祉スポーツ大会	老連、母子寡婦、障がい者(児)のスポーツ大会への負担金	単	175
25			社会福祉協議会運営補助金	社会福祉協議会の運営補助金	単	5,911
26			心身障害者扶養共済制度事業	心身障がい者の扶養共済制度の掛金の助成を行う	補	421
27			障害程度区分認定事務	障害者自立支援法に基づく障がい者の区分認定事務	補	5,851
28			若年末期がん患者に対する療養支援事業	若年の末期がん患者が、住み慣れた自宅で、最期まで自分らしく安心して日常生活が送れるよう在宅における生活を支援し、患者及びその家族の負担の軽減を図る。	補	432

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
29			居宅介護等給付事業	重度の障がい者家庭にヘルパー等を派遣するなど日常生活の世話をを行う。	補	320,497
30			同行援護	視覚障がい者に対する、外出の際の移動の援助を行う。	補	20,223
31			療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話をを行う。	補	42,626
32			生活介護	施設において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯、掃除等その他必要な日常生活の支援	補	558,364
33			短期入所事業	在宅介護ができない場合、短期間施設へ入所する事業	補	26,307
34			施設入所支援	施設に入所する障がい者に対し、主に夜間において、入浴、排せつ及び食事等の介護を行う。	補	253,502
35			共同生活援助給付事業	地域で共同生活を営む人々に、日常生活上の援助を行う。	補	177,818
36			自立訓練	施設に通い、入浴、排せつ及び食事等に関する自立した日常生活を営むために必要な訓練等を行う。	補	3,144
37			就労移行支援	通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれるものに対して、就業に必要な訓練、求職活動に関する支援を行う。	補	28,763
38			就労継続支援A型・B型	通常の事業所に雇用されることが困難となったものに対して、生産活動等の機会の提供等を行う。	補	657,438
39			就労定着支援	雇用に伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での問題に関する相談、助言その他必要な支援を行う。	補	2,361
40			計画相談支援	支給決定時のサービス等利用計画の作成・見直しに対し給付する。	補	73,255
41			障害児給付等事業	障がい児が施設に通い、日常生活の基本的な指導や集団生活への適応訓練を受ける。	補	377,400
42			補装具給付事業	身体障がい者(児)へ身体機能を補うために補装具を給付	補	9,318
43			更生医療給付事業	障害を軽減、除去するための医療費助成【18歳以上】	補	177,000
44			育成医療給付事業	障害を軽減、除去するための医療費助成【18歳未満】	補	1,000

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
45			療養介護医療給付事業	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関での医療費助成	補	11,400
46			コミュニケーション支援事業	手話通訳者、要約筆記者等を派遣し、意思疎通を支援する。	補	555
47			手話講習会開催事業	手話奉仕員を育成するための講習会を開催する。	補	350
48			手話通訳者養成講座開催事業	手話通訳者を育成するための講習会を開催する。	補	704
49			地域活動支援センター事業	障がい者が施設へ通所し、創作的活動の機会の提供を受け、社会と交流することにより自立への支援を図る。	補	17,000
50			基幹相談支援センター等機能強化事業	特に必要と認められる能力を有する専門職員が所属している事業所に基幹相談支援業務を委託し困難な相談等にも対応する。	補	11,200
51			障害者相談等支援事業	障がい者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービス等の支援を行う。	補	2,926
52			移動支援事業	社会生活上必要不可欠な外出の際の移動の介護を行う。	補	5,536
53			日中一時支援事業	障がい者へ日中の介護を行い、介護者の負担の軽減を図る。	補	1,700
54			訪問入浴サービス事業	身体障がい者宅を訪問し、入浴サービスを行う。	補	6,500
55			日常生活用具給付事業	重度心身障がい者(児)及び知的障がい者に対し、日常生活用具を給付	補	11,000
56			自動車運転免許取得・改造助成金	自動車免許取得費用の一部及び取得した自動車改造費用の一部を助成	補	100
57			成年後見制度利用支援事業(障害者総合支援分)	成年後見制度の利用に係る費用負担が困難な者に対し、費用の助成をする。	補	60
58			重度心身障害者医療費助成事業	重度心身障がい者に対し、自己負担分の医療費助成の自動償還払いを導入し申請手続きの負担の軽減を図ります。	補	122,375
59			奄美地区基幹相談支援センター負担金	障がい者等の相談に総合的・専門的に対応するため5市町村で設置された相談支援機関運営への負担金	単	310
60			奄美地区地域自立支援協議会負担金	障がい者に対する相談支援の拡充	単	270

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
61			奄美市身体障害者協会補助金	奄美市身体障害者協会補助金	単	628
62			奄美市手をつなぐ育成会補助金	奄美市手をつなぐ親の会補助金	単	88
63			県障害者スポーツ大会出場補助金	鹿児島市にて開催される障害者スポーツ大会への参加者に旅費の助成を行う。	単	97
64			介護人手当支給事業	身体・精神上の障がい者を介護している方に手当てを支給する。	単	2,250
65			在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成金	在宅酸素療法者酸素濃縮器利用者の機器に対する電気料金の助成	単	408
66			小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図ることを目的とする。	補	160
67			特別障害者手当支給事業	在宅の重度身体障がい者に対する手当支給	補	20,735
68			女性相談支援事業	女性相談支援員を配置し、相談業務を行う。DV被害者の一時避難・旅費助成等	補	3,857
69			生活困窮者自立相談支援事業(必須事業)	自立相談支援事業、住居確保給付金の給付を実施し、生活困窮者の自立支援を図る。	補	14,575
70			生活困窮者自立相談支援事業(任意事業)	就労準備支援、一時生活支援、家計改善支援、子どもの学習・生活支援の各事業を実施し、生活困窮者の自立支援を図る。	補	9,378
71			障害児保育事業	障がい児の受け入れに際し、保育士加配を行っている私立認可保育所に対し、補助金を交付する。	単	3,510
72			福祉活動専門員設置事業	社会福祉協議会に福祉活動専門員を設置し、福祉活動の推進を図る。	単	7,388
73			シルバー人材センター事業補助金	シルバー人材センター事業への補助	単	8,589
74			老人クラブ育成事業	各単位老人クラブ・老人クラブ連合会育成事業	補	5,103
75			長寿者褒賞事業	80歳以上の高齢者の長寿を祝福するとともに、敬意を表するため祝金を支給	単	23,150
76			悠々長生き・健康づくり推進事業	介護予防を推進し、高齢者の健康づくり・生きがいづくりを支援する。	単	8,273

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
77			老人保護措置費	養護老人ホーム入所者の措置費	単	167,333
78			食の自立支援事業	ひとり暮らし高齢者等への配食サービスを行う。	単	48,901
79			家族介護用品支給事業	在宅のお年寄り、重度心身障がい者(児)へ紙おむつの支給	単	3,720
80			緊急通報システム設置事業	独居老人や老人のみの世帯に対し、緊急時に通報ができるよう対処する。	単	358
81			はり・灸施術料助成事業	はり・灸施術への一部助成	単	1,925
82			成年後見制度利用促進広域連携事業	高齢者の権利擁護体制整備のため、中核機関を設置し、成年後見制度利用促進を図る。	単	2,780
83			地域包括ケア推進事業	高齢者の地域でのボランティアや健康づくり活動に対して助成を行い、地域の活性化や互助活動の推進を図る。	補	3,637
84			お達者ご長寿応援事業	75歳以上の高齢者に対してバス、タクシー等の交通機関や、健康増進につながる施設の利用に係る補助券を交付。	単	35,027
85			在宅介護支援センター運営事業	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、初期相談や戸別訪問、地域のネットワーク構築等を行う機関を地域に設置する。	単	19,789
86			老人福祉会館管理費	老人福祉会館の運営維持に係る指定管理料	単	12,288
87			軽費老人ホーム管理事業	高齢者になっても安心して地域で暮らせるための施設の提供及び管理を行う。	単	6,194
88			介護保険利用者負担対策事業	低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の減免支援を行う。	補	5,455
89			地域包括支援センター運営事業	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、ネットワーク構築機能、ワンストップサービス窓口機能、権利擁護機能、介護支援専門員支援機能等を持つ地域包括支援センターを設置、運営する。	単	28,537
90	介護特会		計画策定委員会運営事業	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定及び評価業務	単	3,448
91	介護特会		奄美大島地区介護保険一部事務組合負担金	奄美大島地区における介護認定審査会の審査事務の共同処理に係る負担金	単	29,618

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
92	介護特会		介護保険給付事業	要介護となったものが自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行う。	補	4,760,411
93	介護特会		介護予防・生活支援サービス事業(訪問事業)	総合事業における事業該当者等に対して、介護予防の視点による訪問事業を実施する。	補	42,800
94	介護特会		介護予防・生活支援サービス事業(通所事業)	総合事業における事業該当者等に対して、介護予防の視点による通所事業を実施する。	補	98,709
95	介護特会		介護予防ケアマネジメント事業	心身の状態に応じた介護予防ケアマネジメントを行い、早期の段階から心身機能の向上に努める。	補	55,980
96	介護特会		一般介護予防事業	高齢者向けに介護予防事業を展開し、健康長寿を目指した取組みを推進する。	補	24,745
97	介護特会		総合相談事業	高齢者等に関するさまざまな相談を全て受け止め、適切な支援につながるよう体制の整備を図る。	補	35,233
98	介護特会		権利擁護事業	高齢者の権利侵害の予防や対応、権利行使の支援を行うための体制の整備を図る。	補	5,924
99	介護特会		包括的・継続的ケアマネジメント事業	多様な課題を抱える高齢者等が地域で安心して暮らし続けるための支援体制の整備を図る。	補	14,757
100	介護特会		介護給付適正化事業	介護給付の適正な運用が図られるよう事業所・介護支援専門員への助言・指導を行う。	補	9,638
101	介護特会		成年後見制度利用支援事業(高齢者福祉分)	成年後見制度利用促進を目的に、本人または親族後見申請ができない者等への支援を行う。	補	443
102	介護特会		認知症サポーター養成事業	認知症サポーター養成講座等を開催し、認知症への理解を深めるとともに、認知症の方等への支援体制の整備を図る。	補	804
103	介護特会		在宅医療・介護連携推進事業	医療ニーズが高い高齢者等が地域で安心して暮らし続けるための支援体制の整備を図る。	補	15,376
104	介護特会		生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーター等の配置により、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域づくり整備を図る。	補	33,875
105	介護特会		認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員を配置し、認知症初期支援チームの運営や、地域における認知症の方やその家族の支援体制の構築を図る。	補	25,195
106	介護特会		地域ケア会議推進事業	地域ケア会議を開催し、個別課題や地域課題を抽出し、高齢者を支える施策・体制づくりの構築を図る。	補	396

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
107	介護特会		在宅高齢者転倒予防住宅改修事業	将来介護が必要となる恐れのある高齢者の在宅での生活を支援するため、手すり等を設置する費用の一部を助成	補	3,087
108	後期特会		長寿個別健診	後期高齢者の個別健康診査を実施し、健康状態の評価、結果に応じた保健指導を行い、健康の維持増進や生活習慣病などの疾病予防及び早期発見・早期治療に繋げる。	補	2,649
109	後期特会		高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業	国保データベースシステムを活用した健康課題の分析と事業の企画・調整のために保健師等の医療専門職を配置し、元気な高齢者の増加や健康寿命の延伸を図る。	補	16,737
110			後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	後期高齢者(75歳以上)の医療費に係る市町村負担金	単	554,901
111		新規	進路ガイダンス事業	医療・介護・福祉の専門職の島での活躍を小中学生、高校生に伝えていくことで、将来の医療・介護・福祉の担い手確保につなげる。	単	1,500
112		新規	認知症のみなさんとゆらってまちづくり事業	認知症の方と支援者が協働して運営するカフェを通して、認知症の方の社会参加につなげ、共生社会の実現を目指す。	単	300
113		繰越	高齢者施設等食材費高騰対策支援事業	国が定める公定価格等により運営を行っている高齢者施設が、安心・安全で質の高いサービスを提供し、安定的な運営を行えるよう、食材費の価格高騰分の一部を支援する。	補	6,145
114			入浴サービス事業(笠利地区)	ふれ愛の郷の入浴事業により住民の健康増進を図る。	単	5,407
115			高齢者福祉センター運営事業(笠利地区)	一定期間の居住の提供、各種相談、助言を行う。	単	7,176
116	国保特会		人間ドック助成事業(国保)	30歳以上75歳未満に係る国保加入者の成人病予防及び病気の早期発見を目的に1日ドック、2日ドック、脳ドックについて費用額の7割程度を助成し、PET検診は5万円を助成	単	6,487
117	国保特会		はり・きゅう施設利用補助事業	70歳未満に係る国保加入者で指定施術者に限り、1回につき600円を補助 利用回数の限度は1ヶ月15回以内で年間60回以内の補助	単	840
118	国保特会		医療費適正化対策事業	国保医療費の適正化を図るためレセプト点検等を実施	単・補	16,370
119	国保特会		国民健康保険税の適正賦課及び収納率向上のための特別対策事業	適正賦課のために国保税制度の広報、収納率向上のために口座振替やキャッシュレス決済の推進及び滞納整理を強化する。	補	14,156

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
120	国保特会		保健事業(疾病予防費)	健康意識の向上を図り重症化を予防するための各事業(各種イベントでの啓発活動, 医療費通知, ジェネリック医薬品差額通知等)の実施	単・補	1,315
121	国保特会		特定健康診査等事業	生活習慣病対策として, 40歳から74歳までの被保険者を対象とした特定健康診査, 特定保健指導の実施	補	26,209
122	国保特会		特定健康診査・特定保健指導推進事業	特定健診受診率の向上を図るため, 受診勧奨や受診者への健康年齢通知, 重複・頻回受診者への訪問指導, 各種運動教室や生活習慣病予防教室を実施	補	18,547
123	国保特会		(国保)結果にコミット健康づくりポイント事業	健康状態がわかる指標「健康年齢」を特定健診を受診した住民に提供。運動や体操を始める契機をつくり、健康づくりの実践を促進し、疾病や重症化の予防、医療費の抑制を図る。	単	990
124			中国残留邦人等支援・相談員配置事業	永住帰国した中国残留邦人等に対し, 中国語ができる支援相談員を配置し, 地域生活での安定した暮らしの実現を図る。	補	511
125			中国残留邦人等に対する支援給付事業	永住帰国した中国残留邦人等に対し, 地域生活での老後の生活が安定し安心した暮らしができるよう, 支援給付を行う。	補	15,520
126			生活保護適正実施推進事業(適正実施事業)	生活保護世帯の扶養義務調査, 病状調査, 全国生活保護研修会への参加などを行い, 適正な制度の実施を図る。	補	651
127			生活保護適正実施推進事業(レセプトを活用した医療扶助適正化事業)	生活保護世帯の医療費に対し, 専任のレセプト点検員が診療報酬明細書を点検することで, 医療費の適正支出を図る。	補	15,300
128			生活保護事業	生活の困窮する世帯へ生活保護費の支給を行うことにより受給者の自立への支援を行う。	補	4,069,000
129			被保護者就労支援事業(必須事業)	専任の就労支援相談員を配置し, 就労可能な被保護者の就職支援を行い, 自立促進を図る。	補	4,335
130			被保護者健康管理支援事業(必須事業)	被保護世帯の生活実態・病状・通院状況・服薬等を把握し, 他部署との連携体制を構築しながら情報の共有化を図り, 生活習慣病の重症化予防等の健康管理支援を行う。	補	4,879
131		新規	生活保護システム改修事業	令和7年度地方公共団体情報システムの標準化に伴う「生活保護システム改修業務」について、適正に安全な移行に努める。	補	14,217

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
	132		新規	生活保護業務デジタル化による効率化事業	タブレットを導入することにより、訪問時等に様々な情報を正確に把握しスムーズな面接が行える。紙での準備が不要となり、職員の大幅な事務負担軽減やペーパーレス化を図る。	単 800
1-3 身近な生活の“問題”をなくそう						
1				自主防災組織活動支援	自主防災組織が実施する避難訓練などの活動支援	単 400
2		新規	防災行政無線費更新事業	基本設計業務委託(奄美市全域)	単	8,250
3			防災ラジオ提供事業	防災行政無線の難聴世帯に対し無償提供	単	550
4	交通災害 特会		奄美市交通災害共済事業	加入促進及び適正な給付の確保	単	5,616
5			通学路用防犯灯設置事業	通学時における児童生徒の安全を確保するため、集落と集落のはざまにあたる通学路に防犯灯を設置する。	単	200
6			消防施設整備事業	消火栓移設事業、消防団車庫整備事業	単	12,437
7	下水道会計		公共下水道事業(名瀬地区)	浄化センター 污水处理施設改築・耐震化工事	補	344,794
8	下水道会計		特定環境保全公共下水道事業(赤木名地区)	污水管路施設工事	単・補	168,676
9	下水道会計		農業集落排水事業(用安地区)	処理場建設工事 污水管路施設工事	単・補	153,307
10	水道会計		水道管路耐震化等推進事業	基幹管路布設替工事(補助・単独)	単・補	185,000
11	水道会計		配水管更新事業	配水管布設替工事(有屋地区・浦上地区・節田地区)	単	127,200
12	水道会計		おがみ山バイパス関連事業	道路整備工事に伴う配水管布設工事(真名津地区・永田地区)	単	30,000
13	水道会計		生活基盤近代化事業	平地区水道施設整備事業	補	30,000
14			県単急傾斜地崩壊対策事業	小宿9地区・平田10地区・笠利2地区	補	15,300
15			小規模急傾斜地崩壊対策事業	仲勝4地区	単	5,100

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
16			急傾斜地崩壊対策事業負担金	急傾斜:小俣2地区・鳩浜2地区・安勝5地区・平田8地区・仲勝3地区・平田2地区・平田8-2地区・見里地区 砂防メンテ:小浜2・塩浜1	単	30,100
17			名瀬港改修(統合補助)事業負担金	名瀬港改修・延命化事業負担金 佐大熊地区岸壁改良(車止め・係船柱等)	単	6,800
18			県単港湾施設整備事業負担金	県単港湾施設整備事業負担金 名瀬港本港地区(深淺測量・水路測量)	単	1,200
19			伊津部勝・名瀬勝・小湊線道路改築事業	道路改築 L=60m	補	32,000
20			三儀山線道路改築事業	道路改築 L=200m	補	73,500
21			平田・朝戸線道路改築事業	道路改築 L=200m	補	26,200
22			本茶線道路改築事業	道路改築 L=200m	補	26,200
23			平松2号線道路改築事業	歩道整備 L=175m	補	26,200
24			橋梁長寿命化点検業務	管理する橋梁の点検業務	補	20,000
25			真名津川河川改修事業	河川改修 L=101.2m	補	133,480
26		新規	港湾メンテナンス事業	山間港(山間地区) 岸壁(-5.5)(改良) 港湾メンテナンス事業(統合補助) 設計業務委託	補	18,900
27		新規	港湾メンテナンス事業	山間港(山間地区) 護岸(改良) 設計業務委託	単	12,600
28			緊急浚渫推進事業	名瀬3河川・住用2河川・笠利3河川	単	30,500
29			河川整備事業	名瀬5河川, 住用2河川, 笠利3河川	単	35,800
30			道路舗装修繕事業	名瀬7路線, 住用1路線, 笠利3路線	補	90,900
31			災害防除事業	路肩擁壁対策(三太郎線, 川上・笠利線)	補	67,200
32			橋梁補修事業	補修工事 住用3橋, 笠利4橋	補	159,500

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
33		新規	トンネル補修事業	補修工事 名瀬2トンネル	補	29,400
34			地方道路等整備事業	舗装修繕・側溝整備・防護柵 名瀬13路線, 住用2路線, 笠利12路線	単	51,300
35			交通安全施設整備事業	カーブミラー・区画線整備等	単	7,100
36			赤木名・笠利線道路整備 事業	道路改築 L=100m	補	90,100
37			手花部・節田線道路整備 事業	道路改築 L=100m	補	49,300
38			節田川河川整備事業	河川改修 L=26m	単	32,800
39		新規	大規模盛土スクリーニン グ事業	大規模盛土対象箇所のスクリーニング事前 調査業務	単	2,000
40		新規	みんなの公園みんなで育 てるプロジェクト	身近にある公園の管理への地域住民参画 や公園の利用ルールの弾力化に取り組む とともに、施設の計画的な再整備を継続し、 安全に安心してもっと利用し楽しめる公園づ くりを推進する。	単	2,000
41		新規	都市公園環境保全事業	公園緑地の安全性と利便性の向上を図る ため、施設の改修や危険木の大规模伐採 事業を実施する。	単	7,300
42			末広・港土地区画整理事 業(単独)	建物調査業務	単	7,000
43			都市公園施設長寿命化対 策事業	・都市公園(遊具の更新等) ・名瀬運動公園(競技場の照明整備等)	補	105,000
44		新規	コンパクトシティ形成支援 事業	立地適正化計画改訂業務	補	7,000
45			平田土地区画整理事業	登記嘱託書作成業務・換地処分通知書作 成業務	単	32,206
46		拡充	住宅リフォーム等助成金	30万円以上の住宅リフォームに対し、改修 費用の2割を助成(上限10万円, 子育て世 帯は上限20万円)	単	16,000
47			既設市営住宅ストック改 善事業	外壁落下防止等改修工事	補	308,700
48			用途廃止市営住宅移転支 援事業	老朽化が著しいため、用途を廃止する市 営住宅の入居者が移転するための移転料 を支給する。	単	2,310
49			空き家解消による住環境 総合対策事業	外部人材と連携した、空き家調査、空き家 の市場流通、危険空き家の除却促進、危険 家屋発生抑制に向けた啓発	補	21,408

「市民の生活満足度の向上」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
50			奄美市斎場維持管理事業	奄美市斎場の円滑な運用及び施設管理、奄美市斎場運営検討委員会の開催	単	27,239
51			奄美市斎場改修事業	老朽化した奄美市斎場の大規模改修・火葬炉の入替	単	528,019
52			奄美市有墓地維持管理費	奄美市有墓地の適正な維持管理、永田墓地トイレ改修事業	単	6,169
53			航空・航路運賃軽減事業負担金	離島住民に対する運賃軽減事業、航空・航路事業者と連携したプロモーションの実施。	単	96,335
54		新規	奄美空港県外就航路線利用促進事業助成金	市民が奄美空港から就航している県外路線を利用する際に旅費の一部を支援する。	単	10,000
55			地方公共交通特別対策事業	廃止路線代替バス運行補助	単	30,000
56		新規	食料品ストック機能強化支援事業	台風等の荒天時における食料品等の不足状況へ対応するため、事業所が冷凍コンテナや非常用発電機等をリースする際の経費の一部を支援	補	1,000
57			自家用有償旅客運送事業(住用)	(株)しまバスの路線再編に伴い、住用地区において日中に交通空白地となる時間帯が発生することから、交通弱者等の移動手段を確保するため、自家用有償旅客運送を行う。	単	3,865
58			自家用有償旅客運送事業(笠利)	(株)しまバスの路線再編に伴い、笠利地区において日中に交通空白地となる時間帯が発生することから、交通弱者等の移動手段を確保するため、自家用有償旅客運送を行う。	単	8,043
59			災害被災者支援業務	火事・自然災害時における食糧等の購入経費	単	50
60			法律相談	奄美法律相談センターによる無料弁護士相談(月3回)	単	528
61			消費者行政活性化事業	消費生活相談体制の維持・強化、消費者トラブル予防、啓発、広報	補	4,898
62		新規	集落防災訓練モデル事業	集落(自主防災組織等)の住民を主体とする防災訓練を通して、成果について実証を行い、自主防災力の充実強化と防災意識の普及啓発に取り組む。	単	1,500
63		新規	笠利地区総合防災訓練事業	地域住民・各防災関係機関・行政の相互連携による総合訓練の実施により大規模災害時に対応できる体制の確立。	補	2,000

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
2-1 しまで働く人をふやそう						
1		新規	奄美らしいWorkstyle創出事業	本市の産業支援拠点施設である「奄美市ワークスタイルラボ」を拠点として、創業希望者やフリーランス、市内小規模事業者を継続的・発展的に支援し人材育成、ビジネス性の向上、コミュニティ形成の強化を図るため、以下の事業を実施する。 ・創業支援事業 ・フリーランス支援 ・ワーケーションによる企業誘致推進事業 ・デジタル活用補助事業 ・データ分析人材育成事業	補	16,700
2		新規	ちょこっとお仕事作成セミナー業務	地域内の潜在的な労働力層(主婦(夫)層・シニア層・障がい者等)が働きやすい環境となるよう、事業所内の業務の細分化などを行うためのセミナーを実施する。現在働いている従業員の離職防止や地域内潜在求職者との就業機会の拡大を図る。	単	1,000
3			中小企業退職金共済掛金補助	事業所が新規で掛金を支払った退職金共済掛金の一部を助成	単	2,256
4			(公財)奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター負担金	中小企業の総合的な福利厚生事業の振興を図る。	単	5,060
5			雇用者確保総合支援事業	中小企業の人手不足対策として以下の雇用者確保総合支援事業を実施する。 ・就業体験支援事業 ・求人活動応援事業 ・働きやすい職場づくり応援事業 ・移住促進に向けた雇用情報の提供 ・人材確保・就職支援事業 ・求人情報発信力強化事業 ・働き方の情報発信事業	単	7,148
6			キャリアアップ助成金事業	中小企業の人材確保育成を図るため島外での資格取得に係る費用の一部助成。	単	1,000
7			働き手不足解消に向けた「移・職・住」総合対策事業	市内事業所の人材確保や就業環境向上を図るため、給与住宅等の整備や確保に向けた取組を支援する。	単	10,000
8			奄美市ICTプラザかさり管理費	奄美市ICTプラザかさりの運営維持管理	単	6,771
9		新規	デジタル活用啓発事業	関係団体と連携を図りながら、島外を含めた他地域におけるデジタル技術活用の成功事例について市内事業者へ周知を行う。また、市民のデジタル格差解消を目的としたスマホ相談会を開催する。	単	765
2-2 しまの「しごと」を応援しよう						
1			(一社)奄美群島観光物産協会負担金	首都圏での奄美の観光PRと物産展の開催事業等に係る負担金	単	9,171

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
2			友好都市交流事業負担金	友好関係にある都市との交流事業	単	1,000
3			奄美ふるさと100人応援 団事業	100人応援団・郷友会関係者ネットワーク構 築事業(応援団認定活動, PR用のぼり・銘 版・名刺配布, トップセールス会議等)	単	1,350
4		拡充	あまみんちゅ結事業	郷友会連携交流事業(奄美のタベ, 奄美 デー(横浜DeNAベイスターズ奄美市冠ゲー ム), 南カリフォルニア奄美会設立50周年, 大 阪関西万博, 黒糖焼酎販路拡大, ふるさと納 税PRイベント)	単	11,751
5		新規	あまみんちゅ結事業(特別 旅費)	郷友会連携交流事業(南カリフォルニア奄美 会50周年記念式典出席)	単	1,825
6			奄美空港観光情報拠点施 設活用事業負担金	奄美空港等を活用したDMO推進事業の負 担金(奄美大島5市町村連携事業)	単	2,052
7			国際交流員(CIR)事業	JETプログラム(語学指導等を行う外国青年 招致事業)により, 英語圏の外国青年を本市 へ招致し, 外国人観光客の受入体制の強化 を図る。	単	5,976
8			奄美大島・喜界島航路対 策協議会負担金	奄美大島・喜界島航路対策協議会への負担 金	単	166
9			鹿児島・喜界・知名航路運 営協議会負担金	鹿児島・喜界・知名航路運営協議会への負担 金	単	752
10			奄美大島周遊観光受入事 業負担金	奄美大島5市町での観光情報の発信ための 負担金	単	468
11			奄美大島エコツアーガイド 連絡協議会負担金	奄美大島エコツアーガイド初期段階育成研修 会の負担金	単	375
12			奄美満喫ツアー事業	奄美大島への誘客を図り, 年間をとおした観 光来島を促すため, 旅行会社, 学校, スポー ツ団体, 研修団体及び個人旅行者等に対し, 助成を行う。	単	10,000
13			持続可能な観光立島促進 事業	世界自然遺産登録などの機運を捉え, 持続 可能な魅力ある観光立島に向けて, 官民が 連携して取り組む。 ・クルーズ受入体制強化事業 ・つなぐ未来へ観光×環境保全促進助成事 業 ・ユニバーサルツーリズム受入体制整備事業	補	10,600
14			加工品販路拡大支援事業	加工品生産者の群島外への販路拡大を支援 する。	補	4,172
15			本場奄美大島紬活性化推 進事業	紬購入費等助成事業, 販路開拓事業, 在庫 アクティブ事業, 後継者育成事業	単	16,348

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
16			本場奄美大島紬販路開拓 資金貸付事業	本場奄美大島紬販路開拓資金貸付事業	単	21,000
17			奄美群島農林水産物等輸 送コスト支援事業(加工 品・原材料)	県本土へ出荷される加工品の輸送費を一部 補助 県本土へ出荷される加工品の生産に必要な 資材等の輸送費を一部補助	補	17,828
18		拡充	(一社)あまみ大島観光物 産連盟負担金	奄美大島が一体となり観光を推進するため の負担金	単	5,533
19			奄美まつり開催負担金	奄美まつり協賛会への負担金	単	1,645
20			三太郎まつり負担金	三太郎まつり実行委員会への負担金	単	366
21			あやまる祭り負担金	あやまる祭り実行委員会への負担金	単	658
22			奄美海洋展示館・大浜海 浜公園管理費	奄美海洋展示館・大浜海浜公園の運営維持 に係る指定管理料	単	34,630
23			黒潮の森マングローブ パーク管理費	黒潮の森マングローブパークの運営維持に 係る指定管理料	単	3,260
24			マングローブパークリ ニューアル整備事業	マングローブパークトイレ新設工事	補	67,700
25			バンガロー指定管理料	バンガローの運営維持に係る指定管理料	単	2,190
26			住用観光交流施設等管理 費	住用観光交流施設、農林産物加工センター 及び内海公園の運営維持に係る指定管理料	単	7,800
27			あやまる岬観光公園管理 費	あやまる岬観光公園の運営維持に係る指定 管理料	単	15,730
28			奄美市ひと・もの交流プラ ザ管理費	奄美市ひと・もの交流プラザの運営維持に係 る指定管理料	単	1,397
29			本場大島紬施設管理費 (笠利)	笠利大島紬織工養成所支援	単	3,880
30			観光受入対策事業	九州道の駅協議会負担金・全国「道の駅」連 絡会会費	単	70
31			朝花節大会負担金	朝花節大会実行委員会への負担金	単	262
32			笠利地区観光施設等トイレ 管理事業	笠利地区トイレの清掃維持管理を一元で行 い、美化向上と細やかな利用者への対応を 図る。	単	4,224

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
33			海浜巡回パトロール事業	笠利地区海浜の巡回パトロール業務	単	1,520
34		新規	土盛海岸周辺環境整備事業	笠利地区における交流人口の増加を図るため、周遊観光、回遊拠点として土盛海岸一帯の整備を行う。 土盛海岸トイレ施設等実施設計業務 土盛海岸道路等測量設計業務 土盛海岸地質調査業務	補	15,260
35		新規	あやまる岬観光公園遊具整備事業	遊具施設等エリアにおける利用環境の充実を図るため、遊具等の整備を行う。 ファンシーサイクル更新 10台	単	5,192
36			中心市街地活性化対策事業	歩行者通行量調査員謝金	単	185
37			繁盛店づくり支援事業	市内事業者の稼ぐ力の向上を図るため、事業者が行う店舗の集客力向上に向けた取り組みに対し、その費用の一部を補助する。	単	10,000
38			にぎわうまちづくり支援事業	まちの活性化を図るため実施する事業や、中心市街地をチャレンジ・活躍する場として位置付けた事業等に対し、費用の一部を補助する。	単	2,000
39			奄振交付金活用新型コロナ感染症対策利子補給事業補助金	新型コロナの影響により経営に影響を受けた事業者で、奄美群島内に本店又は支店を持つ6つの金融機関から令和3年度中に借り入れた融資に対し、3年間の利子補給を行う。	補	986
40			経営改善普及事業奨励補助金	商工会議所及び商工会が企業の経営改善を促進するための補助金	単	6,000
41			奄美市中小企業振興会議	奄美市中小企業・小規模企業振興条例にもとづく、振興会議の開催	単	59
42		新規	ローカル10,000プロジェクト事業	民間事業者の産学官金の連携により、地域資源と資金を活用した地域密着型の創業・新規事業の立上げに係る初期投資費用を支援する。	単	46
43		繰越	ほーらしゃ券発行事業	プレミアム商品券を発行することにより、原油価格や物価の高騰の影響を受けた生活者の支援や、地域経済の活性化を図る。	補	135,300
44		繰越	物価高騰対策資金利子補給事業	エネルギー・原材料価格等の高騰による影響を受けた事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、運転資金の確保を支援する。	単	17,000
45		繰越	稼ぐ力の向上に向けた創業・事業拡大支援事業	創業・事業拡大を行う事業者等に対して、金融機関を通じ、イニシャルコストの支援・伴走支援を実施し、主要産業(農林水産業、観光業)の稼ぐ力の向上を図る。	補	762

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
46			特定地域づくり事業	市内事業所の人材確保に取り組む「奄美市しまワーク協同組合」の運営に対して補助する。	補	15,281
47		新規	地域情報化計画策定業務	デジタルを活用した地域の課題解決や業務の効率化、及び産業振興等を目的とした地域情報化計画を策定する。	単	1,455
48			たい肥生産力活性化事業	牛ふん回収処理やたい肥製造用重機を補充し、たい肥生産供給による農産物の所得向上支援として既存施設の生産維持に取り組む。 運搬車両を長期リースにて導入する。 ・3tダンプ 1台 R3～R8年 ・4tダンプ 1台 R5～R10年 ・4tダンプ 1台 R6～R11年 ・ホイローダー R7～R12年	単	9,676
49			漁業担い手育成支援事業	新規漁業者への奨励金 漁業者の新規雇用を行った経営者への奨励金 新規漁業者への水揚げ手数料補助	単	1,250
50			鹿児島県農業共済組合大島診療所負担金	県農業共済組合大島診療所への負担金。診療体制の充実、農家の飼養管理改善、家畜衛生の充実を図る。	単	843
51			鹿児島県農業共済組合大島支所負担金	県農業共済組合大島支所への負担金。農業者の自然災害等の損失を補填し、農家経営の安定を図る。	単	2,503
52			大島本島地区地産地消推進協議会負担金	地域で生産される新鮮で安心・安全な農産物の供給し消費者の理解を深め、食育・地産地消の推進を図る。	単	556
53			(公財)奄美市農業研究センター運営交付金	農作業受託及び農業機械貸出事業 農業研修事業 農業後継者育成事業	単	53,952
54			農地中間管理事業	「農地中間管理機構」を通して、農地の利用を促進し、農業の生産性の向上を図る。	補	7,526
55			地域計画推進支援事業	地域の話し合いに基づき今後の農地利用を担う者への農地集約化を図る。	単	71
56			特殊病害虫対策事業	ウリミバエやカンキツグリーニング病など、特殊病害虫の調査・防除を行う。	補	2,424
57			農作業受託業務	ホイルトラクター耕耘作業(住用)	単	519
58			カラス捕獲小屋管理業務	カラス捕獲小屋管理業務の委託 名瀬 1,712千円 住用 792千円 笠利 978千円	単	3,482

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
59			農作物特殊病害虫等防除業務	アフリカマイマイ、ネズミの防除薬剤費を助成し、農作物被害軽減を図る。	単	1,300
60			たい肥生産販売事業	たい肥生産供給による土づくりを推進し、農家所得向上支援として、既存施設の生産力向上に取り組む。 笠利地区 8,653千円	単	8,653
61			鳥獣被害対策実践事業	イノシシ防護柵原材料及び鳥獣被害対策実践事業費補助金 イノシシ防護柵原材料 7,941千円 鳥獣被害対策実践事業費補助金 2,148千円	補	10,089
62			中山間地域等直接支払事業	農地の保全活動に取り組む団体に対し活動支援する。	補	7,735
63			有害鳥獣捕獲事業補助	病害イノシシ180 頭 イノシシ70 頭 カラス 50 羽	単	1,968
64			奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業(農林水産物・原材料)	県本土へ出荷される農林水産物の輸送費を一部補助 県本土へ出荷される農林水産物の生産に必要な資材等の輸送費を一部補助	補	17,955
65		新規	「食と農の総合戦略」策定事業	奄美の食文化の承継・発展の観点から、本市の食育・地産地消の取り組みと観光関連施策の連携を見据えた「食と農の総合戦略」を策定し、地場産農林水産物の消費拡大、生産者の担い手確保、観光客の増加につなげる。	単	2,000
66		新規	あまみフルーツアイランド確立事業	果樹栽培指導の専門的な技術に加え、ブランド化に向けたGAP取得や消費地へのPR活動等の実績のあるブランド確立推進員を配置することにより、奄美大島のタンカン産地確立を図る。	補	6,158
67			農業研修等助成金	農業研修生に対する助成金。日額5,800円。	単	5,113
68			農業次世代人材投資事業	令和3年度に就農した認定新規就農者に対し120万円を交付し、新規就農者の確保・育成を図る。	補	1,200
69			経営開始資金	令和4年度以降に就農した認定新規就農者に対し150万円を交付し、新規就農者の経営安定と就農意欲の喚起を図る。	補	9,000
70			経営発展支援事業	認定新規就農者が営農用ハウスを導入する際に助成を行い、新規就農者の経営発展を図る。	補	7,500
71			重点品目生産拡大対策助成金	野菜重点品目の生産資材購入に対する補助を行い、生産安定と面積拡大を図る。	単	1,500

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
72			北大島肉用牛凍結精液サブセンター負担金	北大島肉用牛凍結精液サブセンターへの負担金。優れた種雄牛凍結精液の確保と受胎率の向上を図る。	単	1,132
73			重点品目生産向上対策事業補助金	畜産用簡易資材の購入に対する補助を行い、生産拡大や生産性の向上を図る。	単	700
74			豚増頭支援事業費補助金	養豚農家の母豚及び、種豚の増頭に対する補助を行い、規模拡大を図る。	単	300
75			肉用牛生産性向上支援事業	母牛登録審査で一定以上の成績を収めた優良な繁殖雌牛に対し助成を行い、優良繁殖雌牛の更新・導入を促進し、商品性の向上を図る。	単	3,600
76			農業研修センター等管理費	農業研修センター等の運営維持に係る指定管理料	単	6,052
77			笠利営農支援センター管理費	笠利営農支援センターの運営維持に係る指定管理料	単	7,353
78			笠利農村環境改善センター管理費	笠利農村環境改善センターの運営維持に係る指定管理料	単	5,500
79			奄美市さとうきび振興対策協議会負担金	奄美市さとうきび振興対策協議会負担金 10,223千円 (病虫害対策のためのトラップ設置(誘殺)、生産回復対策として、資材等の一部助成、労働力不足軽減や新規就農者を確保するため委託作業経費の一部助成)	単	10,223
80			さとうきび優良種苗供給確保事業	さとうきび優良種苗の農家への供給	補	627
81			農道台帳作成業務委託	農道台帳の作成 名瀬地区 2,574千円 住用地区 1,800千円 笠利地区 1,650千円	単	6,024
82			農業基盤整備促進事業	(ナマン原地区) 農道工 L=270m (2路線設計業務)	補	12,600
83				(須野辺留地区) 農道工 L=378m	補	13,600
84			農地耕作条件改善事業	(第三笠利2期地区) 農道工 L=119.7m	補	11,530
85			農地耕作条件改善事業	(第一大川地区) 農道工 L=50m (側溝改良両側L=100m)	補	16,800
86			農道舗装改修事業	(仲勝地区) 舗装工 L=50m	単	3,000

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
87			県営畑地帯総合整備事業 負担金	(笠利東部2期地区)農道工L=115m, 土層改良A=10ha	単	1,200
88				(第三あやまる地区)給水栓整備 A=4ha畑かん末端施設整備	単	990
89				(第四あやまる地区)給水栓更新 A=2ha	単	1,200
90				(笠利地区)農道工 L=300m, 土層改良A=1ha	単	1,200
91			県営農地整備事業(通作・保全)負担金	(古見方地区)法面補修 一式	単	2,500
92			県営農業水路等長寿命化 防災減災事業負担金	(須野揚水機場・ファームpond)揚水機場設備更新, ファームpond補修	単	3,300
93			県営農業水路等長寿命化 防災減災事業負担金	(大川幹線パイプライン)大川幹線パイプライン更新 L=504m	単	3,500
94		新規	水利施設整備事業(須野地区)負担金	(須野地区)実施計画策定一式	補	7,000
95			土地改良区施設維持管理	土地改良区施設の維持管理負担	単	14,000
96			多面的機能支払交付金事業	農地維持や農業施設長寿命化のための活動に対し「多面的機能支払交付金」を交付 名瀬4地区 住用4地区 笠利16地区	補	26,116
97			ダム管理費	大川ダム 7,166千円 須野ダム 7,161千円	単	14,327
98			農業施設管理費	農業施設維持管理 名瀬地区 18,841千円 住用地区 9,123千円 笠利地区 8,925千円	単	36,889
99			木工工芸センター管理費	木工工芸センターの運営維持に係る指定管理料	単	2,173
100			農山漁村地域整備交付金	林道神屋線 橋梁補修工 L=10.7m 林道橋梁点検 N=2橋	補	31,350
101			奄美産木材製品製作事業	奄美産木材による木製品の作製	単	2,500
102		新規	保安林整備業務	保安林(モクマオウ)の間伐 間伐材を利用し公共施設などに利用	単	3,000

「成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
103			市有地危険木対策事業費	枯損木の伐倒・除去 名瀬(農林) 1,000千円 住用(産業) 200千円 笠利(農林) 250千円	単	1,450
104		新規	民有地危険木伐採費用助成金	個人所有林にある危険木を伐採する費用に対して、一部助成を行う。	単	1,000
105			林道管理費	林道施設維持管理 名瀬 5,984千円 住用 877千円 笠利 5,368千円	単	12,229
106			水産加工施設管理	笠利地区農林水産物加工施設管理費	単	1,041
107		新規	奄美漁協荷捌き施設機能移転事業	奄美漁協の鮮魚荷捌き及び製氷施設を宇宿漁港へ整備し、奄美北部地域の漁業の中核施設として集荷・出荷体制を集約し機能強化に取り組む。	補	16,442
108		新規	笠利農村環境改善センター機能集約事業	笠利地区農林水産加工施設を廃止・解体し、笠利農村環境改善センターへその機能・機材を移転する。移転に伴い、加工研修室の拡充・強化整備を図る。	単	2,057
109			離島漁業再生支援交付金事業	離島漁業活性化支援及び新規就業者特別対策による水産業振興 名瀬 3,662千円 住用 3,165千円 笠利 4,854千円	補	11,681
110			漁港管理	漁港維持管理 名瀬 1,658千円 住用 263千円 笠利 1,720千円	単	3,641
111			漁業経営安定化支援事業	漁業の経営の安定を図るため、漁業に係る経費の一部を支援する。 (経費の1/2以内、上限10万円)	単	6,100
112			地籍調査事業	調査面積 計 2.50km ² 名瀬 0.92km ² 住用 1.27km ² 笠利 0.31km ²	補	91,409
113	と畜場特会		奄美大島食肉センター維持管理費	奄美大島食肉センターの円滑な運用及び管理	単	32,794
114			定額減税調整給付金事業	令和6年度に実施した当初調整給付額との差額分を給付することで、物価高騰による家計を支援し、地域経済の活性化を図る。	補	102,174

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
3-1 しまで学ぼう しまに学ぼう						
1			特別支援教育支援員配置事業	発達障害など特別な支援を要する幼児児童生徒が在籍する学級の授業を支援する。	単	50,589
2			あまみ授業セミナー	鹿大附属小・中学校教諭による模擬授業や講話等を通して、教員の授業力向上を図る。	単	305
3			あまみっ子ふるさと学習支援事業	小学校、中学校において、郷土の自然・文化・伝承伝統産業等に触れる学習を充実させることを通して、改めてふるさと奄美のよさを認識し、ふるさとの宝を大切にしようという意識の醸成を図る。	単	2,700
4			特認校通学バス運行事業	豊かな自然環境等に恵まれた特認校での就学を希望する児童生徒の通学を支援する。(芦花部小中, 崎原小中)	単	22,463
5			ふるさと体験留学事業	市街地の大規模校から市内小規模校へ児童を体験留学させ、小規模校のよさに触れさせる。	単	375
6			スクールカウンセラー配置事業	学校において児童・生徒や保護者に対して、カウンセリングや教育相談活動を行う。	単	891
7			ふれあい教室(適応指導教室)相談員配置事業	登校が難しい児童生徒の「学びの保障」、「社会的自立」を目標に、学習支援や体験的活動を行うと共に、児童生徒や保護者、教職員等への相談活動を行う。	単	5,847
8			スクールソーシャルワーカー配置事業	課題を抱える児童生徒及び保護者への支援を行い、関係機関との連絡・調整を図る。	単	13,739
9			ALT配置事業	JETプログラム(「語学指導等を行う外国青年招致事業」)を活用し、英語圏の外国青年を本市へ招致することによって、外国語教育の充実を図る。	単	24,024
10			複式小規模校集合学習事業	複式を有する名瀬地区、住用地区、笠利地区の学校同士で集合学習や交流学习を行い、学習経験を積ませる。	単	360
11			理科支援員配置事業	理科好きな児童の育成を目的とし、複式学級を有する小学校の理科授業に係る準備、補助、片付けのための支援員を派遣する。	単	2,281
12			ふるさと読書の森推進事業	小・中学校の図書室、幼稚園、こども園、公民館等の図書の充実を図り、子どもたちの情操や読む力を育成する。	単	8,780
13			離島留学推進事業	島外の児童生徒が市内小規模の小・中学校において1年間留学することを通して、奄美の人々とのふれあいの中で豊かな心を育み、奄美を「第二の故郷」と思う愛着をもってもらう。また小規模校や地域の活性化の気運を高める。	補	3,226

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
14		新規	住用町内学校の在り方検討委員会設置事業	住用町における、住用町内小学校及び中学校の将来を見据えた学校の在り方について検討するため「住用町内学校の在り方検討委員会」を設置する。	単	444
15		新規	学校環境整備事業	朝日中学校 照明設備整備工事	単	28,700
16			学校給食運営事業	食育に関する情報発信を積極的に行いながら、成長期における児童生徒の健康管理体制の向上を図るため、学校給食運営事業を行う。	単	295,512
17		繰越	学校給食費助成事業	物価高騰対策として、給食費を据え置くことにより、子育て世帯の保護者負担の軽減を図る。	補	32,162
18		拡充	要保護及び準要保護児童生徒援助費	経済的理由によって就学困難であると認められる児童生徒(要保護及び準要保護児童生徒)に対して、必要な教育費の援助を行う。 (新入学学用品費、学用品費、医療費、給食費、修学旅行費、体育実技用具費、オンライン学習通信費 他)	単	71,468
19			特別支援教育就学奨励費	小・中学校の特別支援学級等で学ぶ児童生徒の保護者に対し、その就学のために必要な経費の一部を補助する。	補	3,883
20			へき地児童生徒援助費	高度へき地学校(奄美市立の小・中学校は全て該当)に就学する児童生徒が修学旅行及び学校給食に要する経費の一部を援助する。(牛乳・米飯補助、修学旅行費)	単・補	145,641
21		拡充	学校ICT事業	GIGAスクール構想を推進するために、児童生徒1人1台のタブレットなどICT機器を活用し教職員の指導・児童生徒の学びの支援に向けた環境を整備する。また、教員用パソコンや校務支援システムの保守管理など教育のICT化を推進し、教職員の業務効率化を図る。 児童用及び教員用端末の更新費用、各備品の修繕料、GIGAスクール用通信回線使用料、ネットワーク保守料、AIドリル・就学援助システム等使用料、事業目的公衆送信補償金(著作権料)等	単・補	342,711
22			学校施設等営繕事業	施設、建物等(小中学校、教職員住宅等)の営繕補修を行い、施設の健全度の維持を図る	単	30,125
23			学校備品整備事業	小・中学校、一般備品・教材備品等の購入 新設学級・新設特別支援学級用備品購入	単	17,684
24			理科教育設備整備事業	小・中学校理科教育設備・備品の購入	補	4,000

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
25			大島北高等学校教育活動支援補助金	鹿児島県立大島北高等学校の教育活動に対する支援補助	単	800
26			高校生遠距離通学費補助金	奄美市内高校へのバス通学距離が、9.0km以上である市内居住高校生へ、定期券代金の2/3を補助する。	単	25,000
27			巡回型学校司書配置事業	常勤の学校司書の居ない小規模校を巡回する学校司書を配置し、読書環境の充実を図る。	単	13,284
28			部活動地域移行実証事業	休日における部活動地域移行に向けた実証事業を行い、部活動地域移行の推進を図る。	補	1,834
29		新規	中学校教科用指導書・教科書購入	教科書改訂に伴う新教科書に準拠した指導書及び児童用教科書の購入費用	単	33,260
30			学校施設整備事業(名瀬中学校)	校舎屋上防水工事等	単	11,300
31		新規	学校施設整備事業(赤木名中学校)	屋内運動場大規模改修設計業務委託	単	8,600
32		新規	教員住宅整備事業	屋仁小学校校長住宅外壁落下等改修工事	単	9,900
33		新規	学校施設整備事業(宇宿小学校)	宇宿小学校ウッドデッキ改修工事	単	5,300
34			公民館管理費	四谷分館並びに住用公民館の運営維持に係る業務委託	単	9,028
35			青少年健全育成事業(名瀬)	奄美市立少年愛護センターを中心に、定期的に青少年に対する声かけ等を実施し、青少年の健全育成を図る。	単	50
36			奄美市まなびフェスタ	青少年の活動発表や各種団体のブースによる体験・展示など活動発信の機会をつくり、市民の生涯学習の推進を図る。	単	100
37			市民交流センター及び名瀬公民館管理費	市民交流センター及び名瀬公民館の運営維持に係る指定管理料	単	42,150
38			地域とともに花いっぱい活動	花づくりを通して、学校環境の美化と豊かな情操及び郷土を愛する心を育み、市内4幼稚園と33小・中学校の年間を通じた情操教育の充実を図る。	単	2,325
39			シマ唄・シマグチ保存継承事業	島口教訓カレンダーの増刷や各学校における地元講師謝金の支援を行い、シマグチ伝承活動の推進を図る。	単	546
40			二十歳のつどい(名瀬・住用、笠利)	二十歳を迎える対象者を祝う式典を開催する。	単	100

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
41			奄美市地域女性団体連絡協議会運営補助金	奄美市地域女性団体連絡協議会の運営を補助し、地域女性団体連絡協議会の活動の充実を図る。	単	356
42			奄美市PTA連絡協議会運営補助金	奄美市PTA連絡協議会の運営を補助し、PTA活動の充実を図る。	単	161
43			奄美市子ども会育成連合会運営補助金	奄美市子ども会育成連合会の運営を補助し、子ども会活動の充実を図る。	単	193
44			生涯学習講座(笠利)	笠利公民館等において講座を実施し、学習機会の充実を図る。	単	2,348
45			生涯学習講座(住用)	住用公民館において講座を実施し、学習機会の充実を図る。	単	854
46			奄美市民文化祭運営補助金	奄美市民文化祭実行委員会による奄美市民文化祭開催に伴う運営補助	単	276
47			奄美市美術展覧会運営補助金	奄美市美展実行委員会による奄美市美術展覧会開催に伴う運営補助	単	584
48			文化協会育成補助	文化協会の育成を補助し、文化活動の充実を図る。	単	254
49			奄美振興会館管理費	奄美振興会館の運営維持に係る指定管理料	単	39,800
50		新規	奄美振興会館改修事業	老朽化した舞台設備の改修を行う。	単	7,000
51			自主文化事業	市民に優れた芸術鑑賞の機会を提供し、芸術に関する興味・関心を喚起するとともに、情操育成を図る。	単	3,000
52			博物館企画展事業	博物館企画展の実施(年4回予定) 奄美旧暦行事カレンダーの発行 国・県指定天然記念物等の剥製製作・展示 動植物データベースの更新・公開 世界自然遺産巡回展の実施	単	4,457
53			文化財保護事業	文化財の保護と活用について取り組む。未指定文化財について新たな指定や再指定を行い、郷土教育の推進を図る。	単	1,590
54			埋蔵文化財緊急調査事業	埋蔵文化財包蔵地における開発計画及び行為等や、不測時に埋蔵文化財が発見された際に、緊急発掘調査を実施する。	単	329
55			日本復帰記念の日のつどい実行委員会負担金	奄美群島の日本復帰運動を後世に「伝え、残す」ために日本復帰記念の日のつどいを実施する。	単	102
56			奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業	奄美博物館が所蔵する資料(ネガ・ポジフィルム)のデジタル化を進め、恒久的保存・活用を図るための地盤づくりを行う。	補	4,950

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
57			奄美市体育協会負担金	事業運営に対する負担金 加盟団体補助, 市民体育祭運営補助, 県体 大島地区大会選手派遣補助, 地区スポ少 補助等	単	9,064
58			名瀬運動公園等管理費	名瀬運動公園及び名瀬古見方多目的広場 の指定管理料	単	50,800
59			県立大島工業高校跡地社 会体育施設事業	施設管理業務委託料	単	3,341
60			奄美体験交流館管理費	奄美体験交流館の運営維持に係る指定管 理料	単	26,521
61			太陽が丘総合運動公園管 理費	太陽が丘総合運動公園の運営維持に係る 指定管理料	単	39,500
62			教育, 文化及び芸術並び にスポーツ大会出場等補 助事業	児童生徒の文化系, スポーツ系大会出場等 に係る遠征費補助(九州大会以上)	単	3,600
63			スポーツアイランド戦略推 進事業	スポーツ合宿の戦略的發展により, 生涯ス ポーツの振興, 交流人口の拡大, 地域経済 の活性化を推進する。 ・アスリートと奄美をつなぐ交流促進事業 ・奄美スポーツアイランド協会	単	6,000
64		新規	eスポーツ普及啓発事業	世代間の交流を促進するため、ゲーム大会 等を通じて「eスポーツ」の普及啓発を行う。	単	2,371
65			太陽が丘総合運動公園改 修事業	太陽が丘総合運動公園体育館の天井改修 工事	単	8,000
66		新規	奄美体験交流館改修事業	奄美体験交流館の改修事業(防水工事・浴 場ボイラー室給湯循環配管工事)	単	12,304
67			地域間・国際交流事業	小・中学生の異文化理解や国際感覚, 郷土 愛を高めるため, 各地域との交流活動を推 進する。 【交流地域】 ナカドゥチェス市, 群馬県みなかみ町	単	6,853
68			県民体育大会選手派遣負 担金	県民体育大会選手派遣費にかかる負担金	単	6,750
69		拡充	奄美看護福祉専門学校支 援事業	医療・福祉分野における人材確保・地元定 着を図ることを目的とした学校運営安定化 のための支援事業	単	15,000
70			協定大学拠点等連携負担 金	本市に出先機関等を構える大学等の活動 を支援することで, 連携した取組を推進す る。	単	1,000
71			全国離島交流中学生野球 大会実行委員会負担金	全国離島交流中学生野球大会(離島甲子 園)への参加(R7年度: 沖縄県宮古島市)	単	1,000

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
72		新規	シマの遊び継承・普及事業	笠利地域で古くから親しまれている「なんこ」を、小学生から大人まで楽しめるイベントとして「なんこ大会」を開催し、シマの遊びの継承・普及を行う。併せて、新たな地場産農林水産物加工品等の6次産業化推進イベントの実施。	単	2,000
73		新規	友好都市交流促進事業	友好都市へ修学旅行で訪問し、地元の学校と交流を行う学校に対し、旅費の一部補助を行い、友好都市との交流を促進を図る。	単	900
74		新規	あまみ不登校対策プロジェクト	不登校児童生徒が増加する中、「魅力ある学校づくり」「早期発見・早期対応」「関係機関と連携した支援」を柱とした『あまみ不登校対策プロジェクト』を立ち上げ、不登校対策の速やかな推進を図る	単	1,840
75		新規	宇宿貝塚史跡公園観光拠点再整備事業(ソフト)	世界に誇る自然環境・生物多様性と深い歴史が共に歩み、新しい価値を想像する「環境文化」を発信する施設として、宇宿貝塚史跡公園のリニューアルを図る。	補	25,342
76		新規	宇宿貝塚史跡公園観光拠点再整備事業(ハード)	世界に誇る自然環境・生物多様性と深い歴史が共に歩み、新しい価値を想像する「環境文化」を発信する施設として、宇宿貝塚史跡公園のリニューアルを図る。	補	126,359
77		新規	指定文化財案内板整備事業	既存の指定文化財や新たに指定された指定文化財について、幅広く発信するため、文化財案内板を設置する。	単	600

3-2 世界の宝にふさわしいしまにしよう

1			奄美大島自然保護協議会負担金(保全利用・密猟対策事業)	奄美大島自然保護協議会による子ども世界自然遺産講座、希少野生動植物の水際対策などを実施	補	7,500
2			奄美大島自然保護協議会負担金(希少野生動植物保護事業)	奄美大島5市町村による希少野生動植物にかかるパトロール・センサーカメラでの監視、外来種対策の実施。	単	6,235
3		新規	奄美大島自然保護協議会負担金(大阪・関西万博参加負担金)	大阪・関西万博において、世界自然遺産に登録された国内5地域共同で日本型自然保護の情報発信するための参加負担金	単	251
4			環境教育人材育成事業	世界遺産センターにおいて島内外の児童・生徒等へ環境学習プログラムを提供できる環境教育人材の育成	補	3,894
5			世界自然遺産地域整備事業	市道奄美中央線及び金作原国有林内など世界自然遺産関連エリアにおける環境整備	補	1,000
6			ウミガメ保護対策事業	ウミガメの調査及び保護のための監視員の設置	補	816
7			ヤギ被害防除対策事業	生態系の保全を図るため、野生化ヤギによる植生被害防除対策事業の実施	補	4,481

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
8			サンゴ礁保全対策事業	国立公園及び重点海域におけるサンゴ礁の保全及び再生試験の実施	補	5,177
9			飼い猫避妊・去勢手術助成事業	飼い猫の適正な飼養、繁殖管理を図るため、飼い猫の避妊・去勢手術の実施に対する助成	補	650
10			飼い猫マイクロチップ装着支援事業	飼い猫の所有者を明確にするためにマイクロチップ装着の支援	補	300
11			猫調査事業(TNR)	名瀬市街地地区におけるノラネコTNR及びモニタリング調査の実施	補	2,400
12			ノネコ対策事業	国・県、奄美大島5市町村が連携し、希少動物が生息している地域から捕獲されたノネコを譲渡するため、一時収容施設(ノネコセンター)を維持・管理するとともに、ノネコの発生源対策として集落地域におけるノラネコに対するTNRの実施	補	35,575
13			奄美大島世界遺産センター運営協議会負担金	奄美大島世界遺産センターの管理運営に係る負担金	単	2,152
14			世界自然遺産公民連携会議事業	世界自然遺産登録の効果を最大化することを目的とする公民連携会議の開催経費	単	948
15		拡充	世界自然遺産に関する新たな財源導入準備事業	奄美大島が有する世界自然遺産の価値を「人類共通の財産」として維持・向上するため、地元自治体に求められる行政需要に対応するための新たな財源の導入準備を行う	単	1,386
16			環境美化推進団体助成事業	環境美化活動に対する町内会、自治会、集落への助成	単	2,357
17			資源物循環活動助成事業	自治会による古紙類リサイクル活動実績に対する助成	単	420
18			使用済自動車共同搬出事業	離島からの使用済自動車の共同搬出事業	補	15,000
19			廃家電共同搬出事業	離島からの廃家電の共同搬出事業	補	12,486
20			不法投棄未然防止パトロール	不法投棄の未然防止を図るとともに海岸ごみの発生抑制のため、パトロールを実施	補	7,860
21			海岸漂着物等地域対策推進事業	景観や生態系を維持するため、海岸漂着物回収等の実施	補	52,565
22			ヤスデ・衛生害虫対策事業	ヤンバルトサカヤスデ及び衛生害虫の発生防止及び駆除対策	単	1,904

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
23			ハブ買い上げ事業	ハブ咬傷事故の防止のため、生きハブ捕獲の奨励事業	単	17,900
24			資源ゴミ収集運搬業務委託事業	法に定める資源物の収集リサイクルの推進	単	5,525
25			一般廃棄物収集及び運搬業務	家庭より排出される可燃、不燃ゴミの収集運搬業務	単	113,573
26			市民清掃	ゴミのないきれいなまちづくりのため、毎月第3日曜日に地域での清掃活動を行う。	単	1,300
27			里山林総合対策事業	名瀬地区 マツ樹幹注入 29本 850千円	補	850
28			森林環境譲与税基金	森林環境譲与税の基金積立	単	3,404
29			山林荒廃地整備事業	民有林の森林整備(除伐等)	単	4,500
30			森林総合研究所分収造林事業	除伐 名瀬地区 2.28ha 800千円 住用地区 0.86ha 302千円	補	1,102
31			森林環境保全直接支援事業	保育間伐 名瀬地区 10.0ha	補	7,622
32			リュウキュウアユ保護事業	リュウキュウアユの個体数把握、生息環境の改善、カワウ等鳥類の飛来数調査及び被害防除対策	補	4,155
33			外来種対策事業	在来種への影響が懸念される外来種について優先的に駆除作業及び奄美大島への侵入が確認されていない外来種の調査	補	2,000
34		新規	公用自転車整備事業	温室効果ガス排出を抑制するため、使用時にCO ₂ を排出しない自転車を公用の移動手段として導入	単	500
35		拡充	クーリングシェルターを核とした気候変動対策事業	①熱中症対策②マイボトル活用促進③炎天・雨天時の乳幼児(親子)の居場所創出の3つの観点から、クーリングシェルターである庁舎に給水スタンドを設置	単	700
36		新規	奄美・沖縄世界自然遺産地域交流事業	「奄美・沖縄」世界自然遺産という共通の財産を持つ2つの地域における環境学習を通じた交流事業	補	2,000
37		新規	島人・島景フォトコンテスト事業	写真コンテストを実施し、優秀な写真を表彰するとともに、奄美市が使用できるPR用画像素材を充実させる。	単	2,000

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
3-3 みんなで「しまさばくり」をしよう						
1			市民協働推進事業	地域における行政事務連絡の円滑化及び安全安心な地域づくりの推進	単	55,253
2			崎原集会施設改修事業	名瀬崎原地区集会場の床改修により、地域住民の安全安心な地域活動を支援	単	3,100
3			集会施設改修事業費補助金	町内会等が行う集会施設の改修経費の一部補助	単	2,000
4			コミュニティ助成事業費補助金	町内会・自治会活動に必要な備品等の購入費助成	補	5,130
5		新規	みんなのしまさばくり応援事業	地域の課題解決や未来を創造する活動について、集落・市民団体・NPO法人・学生等へ公募を行い、採択された事業へ助成を行うことで、地域の活性化を図る。	単	13,230
6			市民と市長のふれあい対話	住民本位のより良い政策立案や市政運営のため、市長（行政）と住民との対話を行う。	—	—
7			出前講座	行政活動等についての「知りたい」、「聞きたい」について、説明会（講座）を開催する。	—	—
8			男女共同参画推進事業	男女共同参画社会実現に向け、関係団体と連携し、ジェンダー平等の取組みや普及・啓発を図る。	単	909
9			自治会等放送設備設置補助金	自治会等区域内の連絡その他各種情報の伝達的手段として、自治会等が設置する放送設備等の助成を行う。	単	500
10			自治会づくり等支援補助金	共生協働のまちづくりを推進するため、自治会等の立ち上げに係る費用の助成を行う。	単	1,000
11		拡充	定住促進等対策事業	移住・定住住宅購入費補助、移住・定住住宅リフォーム等助成に加え、新たに空き家の家財処分費用を助成し、定住促進対策を実施	単	10,339
12			定住促進住宅整備事業	定住促進住宅の整備を実施する。	単	1,666
13		新規	「あまみ未来会議」事業	若者・女性を中心に「学び」と「対話」を重視したワークショップ等により、奄美市の課題解決と未来創造に向けた会議を実施	単	500
14			総合戦略推進事業	総合戦略推進に関連する事業に取り組むとともに、第3期総合戦略の着実な推進に向けて、PDCAサイクルに基づく効果検証等を実施する。	単	724

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
15		新規	地域創生戦略事業	住用・笠利地域における地域創生戦略事業の継続的な事業推進に向けてのフォローアップを実施する。	単	903
16			政策アドバイザー事業	本市において重点的に取り組むべき課題において、有効な施策実施に向けての外部人材の助言を得る。	単	485
17			情報発信強化事業	全国的に活動する本市在住のタレントIMALU氏との連携により、本市の魅力を発掘・再発見し、広く発信する。	単	500
18			政策周知デザイン事業	行政情報を分かりやすく伝えるため、市内デザイン人材との協業を行う。	単	1,316
19		拡充	幸福度アンケート調査業務	市民の「生活満足度の向上」や「誇りの継承」という、数値化しづらい取組について「奄美市幸福度アンケート」調査を毎年継続的に実施することでその変遷を確認する。	単	2,000
20		新規	全庁業務量調査・業務分析・BPR支援業務	全庁業務を調査・分析し、業務フローの改善に生かすことで、業務の効率化を図る。	単	5,115
21		新規	奄美市メモリアルイベント実行委員会負担金	奄美市市制施行20周年の節目を記念する式典等を開催する。	単	17,000
22		新規	地域創生戦略未来計画事業	住用町地域創生戦略事業の研修会や環境整備を実施する。	単	2,000
23			地域共創による高校みらいコンソーシアム事業	地域の官民及び集落、中学校等との連携による産学官共同体を設立し、地域共創で、「高校の魅力向上」「地域の魅力向上」に取り組む。	単	3,000
24			ふるさと納税推進事業	ふるさと納税の促進と特産品事業者の育成を図ることにより、市内産業の活性化に寄与する。	単	250,203
25			官民連携推進事業	PPP／PFIの活用及び公共施設へのネーミングライツ(命名権)制度の推進に加え、SDGsの実践、指定管理制度、民間提案制度、官民連携協定、居住支援など官民連携による取組みの推進	単	859
26			個人番号(マイナンバー)カード交付事業	マイナンバーカード(個人番号カード)交付事業	補	19,033
27		新規	郵便局へのマイナンバーカード関連事務委託業務	市内4か所の郵便局へマイナンバーカードの電子証明書の更新、暗証番号の再設定等の事務を業務委託することにより、市民サービスの利便性向上を推進する。	補	3,815
28			働き方改革推進事業	生成AIやRPA等を活用し、庁内業務の効率化を図るとともに、オンライン予約や電子申請等を拡充し、職員の働き方改革と市民サービスの利便性向上を推進する。	単	14,830

「次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
29			街灯設置補助金	安全安心なまちづくりを支援するため、自治会等の街灯設置を補助する。	単	1,820
30			職員採用試験業務	職員採用試験において、全国各地で受験可能なテストセンター方式を導入することにより、受験者の移動及び費用の負担軽減を図ると共に、優秀な人材の確保に努める。	単	1,963
31		新規	やさしくなれる分煙環境整備事業	喫煙者のモラル・マナー向上を図り、非喫煙者からの理解と両者が共存できる環境づくりを実施する。	単	3,000
32			奄美群島広域事務組合負担金	群島内12市町村の総合的な計画の策定、事業実施、連絡調整を図るための負担金	単	43,403
33			大島地区消防組合負担金	大島地区消防組合の運営にかかわる負担金	単	684,633
34			奄美大島地区介護保険一部事務組合負担金【再掲】	奄美大島地区における介護認定審査会の審査事務の共同処理に係る負担金	単	29,618
35			大島地区衛生組合負担金	1市2町2村から発生する一般廃棄物の処理を広域で実施するための負担金	単	534,629

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
地方創生関連事業(R7年度当初)地方創生推進費計上分						
1			総合戦略推進事業	総合戦略推進に関連する事業に取り組むとともに、第3期総合戦略の着実な推進に向けて、PDC Aサイクルに基づく効果検証等を実施する。	単	724
2		拡充	奄美看護福祉専門学校支援事業	医療・福祉分野における人材確保・地元定着を図ることを目的とした学校運営安定化のための支援事業	単	15,000
3		拡充	定住促進等対策事業	移住・定住住宅購入費補助、移住・定住住宅リフォーム等助成に加え、新たに空き家の家財処分費用を助成し、定住促進対策を実施	単	10,339
4			漁業担い手育成支援事業	新規漁業者への奨励金 漁業者の新規雇用を行った経営者への奨励金 新規漁業者への水揚げ手数料補助	単	1,250
5			子育て世代包括支援センター事業	専任の相談員(助産師)を配置し、妊娠・出産・育児にかかる相談支援の強化を図る。	補	9,468
6			未来応援“はぐくみ”プロジェクト	特定・一般不妊及び不育治療費への助成(治療費本人負担額の1/2) 特定不妊治療:20万円(1年度の助成上限額) 一般不妊・不育治療:5万円(1年度の助成上限額) 男性不妊治療:10万円(1年度の上限額) 不妊検査費用助成:2万5千円(夫婦・ペアで上限1回。1年度の上限額) 離島地域不妊治療支援助成:島外で不妊治療を行う際の交通費・宿泊費助成	単・補	8,950
7			奄美空港観光情報拠点施設活用事業負担金	奄美空港等を活用したDMO推進事業の負担金(奄美大島5市町村連携事業)	単	2,052
8		新規	進路ガイダンス事業	医療・介護・福祉の専門職の島での活躍を小中学生、高校生に伝えていくことで、将来の医療・介護・福祉の担い手確保につなげる。	単	1,500
9		拡充	あまみんちゅ結事業	郷友会連携交流事業(奄美のタベ、奄美デー(横浜DeNAベイスターズ奄美市冠ゲーム)、南カリフォルニア奄美会設立50周年、大阪関西万博、黒糖焼酎販路拡大、ふるさと納税PRイベント)	単	11,751
10			離島留学推進事業	島外の児童生徒が市内小規模の小・中学校において1年間留学することを通して、奄美の人々とのふれあいの中で豊かな心を育み、奄美を「第二の故郷」と思う愛着を醸成する。また小規模校や地域の活性化の気運を高める。	補	3,226
11			国際交流員(CIR)事業	JETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)により、英語圏の外国青年を本市へ招致し、外国人観光客の受入体制の強化を図る。	単	5,976
12			たい肥生産力活性化事業	牛ふん回収処理やたい肥製造用重機を補充し、たい肥生産供給による農産業の所得向上支援として既存施設の生産維持に取り組む。 運搬車両を長期リースにて導入する。 ・3tダンプ 1台 R3～R8年 ・4tダンプ 1台 R5～R10年 ・4tダンプ 1台 R6～R11年 ・ホイールローダー R7～R12年	単	9,676

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
13			母子歯科保健強化事業	妊娠期から乳幼児期におけるむし歯予防や歯周病予防等の歯科口腔保健の向上のため、妊婦歯科検診・フッ素塗布事業・フッ化物洗口事業を実施する。	単	2,105
14			雇用者確保総合支援事業	中小企業の人手不足対策として以下の雇用者確保総合支援事業を実施する。 ・就業体験支援事業 ・求人活動応援事業 ・働きやすい職場づくり応援事業 ・移住促進に向けた雇用情報の提供 ・人材確保・就職支援事業 ・求人情報発信力強化事業 ・働き方の情報発信事業	単	7,148
15			政策アドバイザー事業	本市において重点的に取り組むべき課題において、有効な施策実施に向けての外部人材の助言を得る	単	485
16			空き家解消による住環境総合対策事業	外部人材と連携した、空き家調査、空き家の市場流通、危険空き家の除却促進、危険家屋発生抑制に向けた啓発	補	21,408
17			地域共創による高校みらいコンソーシアム事業	地域の官民及び集落、中学校等との連携による産学官共同体を設立し、地域共創で、「高校の魅力向上」「地域の魅力向上」に取り組む。	単	3,000
18			働き手不足解消に向けた「移・職・住」総合対策事業	市内事業所の人材確保や就業環境向上を図るため、給与住宅等の整備や確保に向けた取組を支援する。	単	10,000
19			情報発信強化事業	全国的に活動する本市在住のタレントIMALU氏との連携により、本市の魅力を発掘・再発見し、広く発信する。	単	500
20		新規	地域創生戦略事業	住用・笠利地域における地域創生戦略事業の継続的な事業推進に向けてのフォローアップを実施する。	単	903
21		新規	「あまみ未来会議」事業	若者・女性を中心に「学び」と「対話」を重視したワークショップ等により、奄美市の課題解決と未来創造に向けた会議を実施	単	500
22		新規	シマの遊び継承・普及事業	笠利地域で古くから親しまれている「なんこ」を、小学生から大人まで楽しめるイベントとして「なんこ大会」を開催し、シマの遊びの継承・普及を行う。併せて、新たな地場産農林水産物加工品等の6次産業化推進イベントの実施。	単	2,000
23		新規	地域創生戦略未来計画事業	住用町地域創生戦略事業の研修会や環境整備を実施する。	単	2,000
24		拡充	幸福度アンケート調査業務	市民の「生活満足度の向上」や「誇りの継承」という、数値化しづらい取組について「奄美市幸福度アンケート」調査を毎年継続的に実施することでその変遷を確認する。	単	2,000
地方創生関連事業(地方創生推進費計上分)合計						131,961

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
地方創生関連事業(R7年度当初)各費目計上分						
1		新規	あまみんちゅ結事業(特別旅費)	郷友会連携交流事業(南カリフォルニア奄美会50周年記念式典出席)	単	1,825
2		新規	全庁業務量調査・業務分析・BPR支援業務	全庁業務を調査・分析し、業務フローの改善に生かすことで、業務の効率化を図る。	単	5,115
3		新規	奄美市メモリアルイベント実行委員会負担金	奄美市市制施行20周年の節目を記念する式典等を開催する。	単	17,000
4		新規	集落防災訓練モデル事業	集落(自主防災組織等)の住民を主体とする防災訓練を通して、成果について実証を行い、自主防災力の充実強化と防災意識の普及啓発に取り組む。	単	1,500
5		新規	みんなのしまさばくり応援事業	地域の課題解決や未来を創造する活動について、集落・市民団体・NPO法人・学生等へ公募を行い、採択された事業へ助成を行うことで、地域の活性化を図る。	単	13,230
6			子育て短期支援事業	保護者が一時的に養育困難となった場合、児童養護施設等で一定期間、養育及び保護を行う。	補	1,455
7			養育支援訪問業務	養育支援が特に必要な家庭を訪問し、養育に関する指導・助言を行うことにより当該家庭の適切な養育の実施を確保する。	補	480
8			子育て世帯訪問支援事業	養育支援が必要な家庭に、子育て支援員や、子育て支援訪問事業所のヘルパーが訪問し、家事や育児を行いながら、対象世帯に寄り添い、虐待リスク等を未然に防止する。	補	899
9			「まーじん子育て応援団」情報発信事業	妊娠・出産・育児の各ステージに合わせた子育て支援情報やイベント情報をポータルサイトやSNSで効果的に発信することで、子育ての"困った"の解消を図る。	単	1,000
10			出産祝い金支給事業	次世代を担う子どもの出生を祝福するとともに、その健やかな成長を願い、児童福祉の向上につなげるための祝金を第2子について5万円、第3子以降は10万円を支給する。	単	12,200
11			お達者ご長寿応援事業	75歳以上の高齢者に対してバス、タクシー等の交通機関、健康増進につながる施設の利用に係る補助券を交付。	単	35,027
12		新規	地域福祉計画策定業務	高齢者・障がい者・児童などの各分野における施策を、横断的かつ総合的に展開するため、保健福祉施策の総合的な計画である「第2期地域福祉計画」の策定に取組みます。	単	5,685
13		新規	認知症のみなさんとゆらってまちづくり事業	認知症の方と支援者が協働して運営するカフェを通して、認知症の方の社会参加につなげ、共生社会の実現を目指す。	単	300

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
14		新規	生活保護業務デジタル化による効率化事業	タブレットを導入することにより、訪問時等に様々な情報を正確に把握しスムーズな面接が行える。紙での準備が不要となり、職員の大幅な事務負担軽減やペーパーレス化を図る。	単	800
15		拡充	子ども医療費給付事業	疾病の早期発見、早期治療を促し子どもの健康の保持促進を図るため、医療費の窓口負担ゼロを実施する。 対象:18歳まで(Ｒ6以前はひとり親医療・重心医療対象だった18歳までの児童も対象とする)	補	189,986
16			子ども通院費支援事業	島内の医療機関で治療等ができない児童のために、島外の医療機関通院に要する交通費の一部を助成する。	補	4,000
17		新規	奄美市医療懇話会	奄美市内の医療関係者とともに、本市における持続可能な医療のあり方について議論を行う「奄美市医療懇話会」を設置。	単	321
18		新規	保育士支援アドバイザー事業(保育体制魅力向上等総合対策事業)	保育業務に関する悩みを抱える保育士等に対して、保護者への適切な対応方法等や働き方の見直し等に関する助言又は指導を行い、保育士としての働きがいを高められるよう「保育士支援アドバイザー」を配置。	補	3,300
19		新規	公立保育所ICT化推進事業(保育体制魅力向上等総合対策事業)	公立保育施設において、デジタル活用による保育士等の業務負担の軽減を図るとともに、保護者の利便性の向上のための新たな保育アプリの導入。	補	23,552
20		新規	私立保育施設魅力向上等実行計画交付金事業(保育体制魅力向上等総合対策事業)	市内私立保育施設(認可保育所及び地域型保育事業所)において、保育人材確保や就労環境向上等の課題に対して、各保育施設が自主性を発揮し対策を展開するための交付金を交付。	単	6,445
21			保育人材確保官民連携対策実行委員会負担金(保育体制魅力向上等総合対策事業)	令和6年度に実施した「保育人材確保に向けた官民連携円卓会議」からの提言の取組状況のモニタリングを行うとともに、官民連携により保育人材の確保及び情報発信に取り組む。	補	1,000
22			妊娠・出産包括支援事業	・妊娠期及び出産後早期の母親に対する支援(産後ケア事業・産婦健康診査の充実、各種講座の実施、地域での見守り体制の強化)	補	6,690
23			初回産科受診料支援事業(非課税世帯等)	初回受診が遅れることがないよう、非課税等の妊婦に対し初回の受診料を支援し、受診しやすい環境を整える。	補	100
24			出産・子育て応援交付金事業(妊婦のための支援給付金、妊婦等包括支援事業)	すべての妊婦・子育て家庭が、身近に相談できる環境を整え、必要な支援につなげる妊婦等包括相談支援事業や、出産・育児の経済的負担軽減を支援する妊婦のための支援給付を実施する。	補	37,699
25		新規	健診会場支援業務	検診の一部である会場設営や健診従事(事務)を外部に委託し、業務の効率化や職員の負担軽減を図る。	単	1,700
26		新規	ちょこっとお仕事作成セミナー業務	地域内の潜在的な労働力層(主婦(夫)層・シニア層・障がい者等)が働きやすい環境となるよう、事業所内の業務の細分化などを行うためのセミナーを実施する。現在働いている従業員の離職防止や地域内潜在求職者との就業機会の拡大を図る。	単	1,000

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
27			特定地域づくり事業	市内事業所の人材確保に取り組む「奄美市しまワーク協同組合」の運営に対して補助する。	補	15,281
28		新規	「食と農の総合戦略」策定事業	奄美の食文化の承継・発展の観点から、本市の食育・地産地消の取り組みと観光関連施策の連携を見据えた「食と農の総合戦略」を策定し、地場産農林水産物の消費拡大、生産者の担い手確保、観光客の増加につなげる。	単	2,000
29			重点品目生産拡大対策助成金	野菜重点品目の生産資材購入に対する補助を行い、生産安定と面積拡大を図る。	単	1,500
30			重点品目生産向上対策事業補助金	畜産用簡易資材の購入に対する補助を行い、生産拡大や生産性の向上を図る。	単	700
31			奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業(農林水産物・原材料)	県本土へ出荷される農林水産物の輸送費を一部補助 県本土へ出荷される農林水産物の生産に必要な資材等の輸送費を一部補助	補	17,955
32			奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業(加工品・原材料)	県本土へ出荷される加工品の輸送費を一部補助 県本土へ出荷される加工品の生産に必要な資材等の輸送費を一部補助	補	17,828
33			肉用牛生産性向上支援事業	母牛登録審査で一定以上の成績を収めた優良な繁殖雌牛に対し助成を行い、優良繁殖雌牛の更新・導入を促進し、商品性の向上を図る。	単	3,600
34			漁業経営安定化支援事業	漁業の経営の安定を図るため、漁業に係る経費の一部を支援する。 (経費の1/2以内、上限10万円)	単	6,100
35		新規	あまみフルーツアイランド確立事業	果樹栽培指導の専門的な技術に加え、ブランド化に向けたGAP取得や消費地へのPR活動等の実績のあるブランド確立推進員を配置することにより、奄美大島のタンカン産地確立を図る。	補	6,158
36			奄振交付金活用新型コロナ感染症対策利子補給事業補助金	新型コロナの影響により経営に影響を受けた事業者で、奄美群島内に本店又は支店を持つ6つの金融機関から令和3年度中に借り入れた融資に対し、3年間の利子補給を行う。	補	986
37			経営改善普及事業奨励補助金	商工会議所及び商工会が企業の経営改善を促進するための補助金	単	6,000
38		新規	食料品ストック機能強化支援事業	台風等の荒天時における食料品等の不足状況へ対応するため、事業所が冷凍コンテナや非常用発電機等をリースする際の経費の一部を支援	補	1,000
39			自家用有償旅客運送事業(住用)	(株)しまバスの路線再編に伴い、住用地区において日中に交通空白地となる時間帯が発生することから、交通弱者等の移動手段を確保するため、自家用有償旅客運送を行う。	単	3,865
40			自家用有償旅客運送事業(笠利)	(株)しまバスの路線再編に伴い、笠利地区において日中に交通空白地となる時間帯が発生することから、交通弱者等の移動手段を確保するため、自家用有償旅客運送を行う。	単	8,043

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
41		新規	奄美らしいWorkstyle創出事業	本市の産業支援拠点施設である「奄美市ワークスタイルラボ」を拠点として、創業希望者やフリーランス、市内小規模事業者を継続的・発展的に支援し人材育成、ビジネス性の向上、コミュニティ形成の強化を図るため、以下の事業を実施する。 ・創業支援事業 ・フリーランス支援 ・ワーケーションによる企業誘致推進事業 ・デジタル活用補助事業 ・データ分析人材育成事業	補	16,700
42			加工品販路拡大支援事業	加工品生産者の群島外への販路拡大を支援する。	補	4,172
43			奄美ふるさと100人応援団事業	100人応援団・郷友会関係者ネットワーク構築事業(応援団認定活動、PR用のぼり・銘版・名刺配布、トップセールス会議等)	単	1,350
44			本場奄美大島紬活性化推進事業	抽購入費等助成事業、販路開拓事業、在庫アクティブ事業、後継者育成事業	単	16,348
45			奄美満喫ツアー事業	奄美大島への誘客を図り、年間をとおした観光来島を促すため、旅行会社、学校、スポーツ団体、研修団体及び個人旅行者等に対し、助成を行う。	単	10,000
46		新規	奄美空港県外就航路線利用促進事業助成金	市民が奄美空港から就航している県外路線を利用する際に旅費の一部を支援する。	単	10,000
47			航空・航路運賃軽減事業負担金	離島住民に対する運賃軽減事業、航空・航路事業者と連携したプロモーションの実施。	単	96,335
48			持続可能な観光立島促進事業	世界自然遺産登録などの機運を捉え、持続可能な魅力ある観光立島に向けて、官民が連携して取り組む。 ・クルーズ受入体制強化事業 ・つなぐ未来へ観光×環境保全促進助成事業 ・ユニバーサルツーリズム受入体制整備事業	補	10,600
49		新規	島人・島景フォトコンテスト事業	写真コンテストを実施し、優秀な写真を表彰するとともに、奄美市が使用できるPR用画像素材を充実させる。	単	2,000
50			繁盛店づくり支援事業	市内事業者の稼ぐ力の向上を図るため、事業者が行う店舗の集客力向上に向けた取り組みに対し、その費用の一部を補助する。	単	10,000
51			にぎわうまちづくり支援事業	まちの活性化を図るため実施する事業や、中心市街地をチャレンジ・活躍する場として位置付けた事業等に対し、費用の一部を補助する。	単	2,000
52			働き方改革推進事業	生成AIやRPA等を活用し、庁内業務の効率化を図るとともに、オンライン予約や電子申請等を拡充し、職員の働き方改革と市民サービスの利便性向上を推進する。	単	14,830
53		新規	デジタル活用啓発事業	関係団体と連携を図りながら、島外を含めた他地域におけるデジタル技術活用の成功事例について市内事業者へ周知を行う。また、市民のデジタル格差解消を目的としたスマホ相談会を開催する。	単	765

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
54		新規	eスポーツ普及啓発事業	世代間の交流を促進するため、ゲーム大会等を通じて「eスポーツ」の普及啓発を行う。	単	2,371
55		拡充	住宅リフォーム等助成金	30万円以上の住宅リフォームに対し、改修費用の2割を助成(上限10万円、子育て世帯は上限20万円)	単	16,000
56		新規	都市公園環境保全事業	公園緑地の安全性と利便性の向上を図るため、施設の改修や危険木の大規模伐採事業を実施する。	単	7,300
57		新規	みんなの公園みんなで育てるプロジェクト	身近にある公園の管理への地域住民参画や公園の利用ルールの弾力化に取り組むとともに、施設の計画的な再整備を継続し、安全に安心してもっと利用し楽しめる公園づくりを推進する。	単	2,000
58		拡充	学校ICT事業	GIGAスクール構想を推進するために、児童生徒1人1台のタブレットなどICT機器を活用し教職員の指導・児童生徒の学びの支援に向けた環境を整備する。また、教員用パソコンや校務支援システムの保守管理など教育のICT化を推進し、教職員の業務効率化を図る。 児童用及び教員用端末の更新費用、各備品の修繕料、GIGAスクール用通信回線使用料、ネットワーク保守料、AIDリル・就学援助システム等使用料、事業目的公衆送信補償金(著作権料)等	単	342,711
59			ALT配置事業	JETプログラム(「語学指導等を行う外国青年招致事業」)を活用し、英語圏の外国青年を本市へ招致することによって、外国語教育の充実を図る。	単	24,024
60		新規	友好都市交流促進事業	友好都市へ修学旅行で訪問し、地元の学校と交流を行う学校に対し、旅費の一部補助を行い、友好都市との交流を促進を図る。	単	900
61		新規	あまみ不登校対策プロジェクト	不登校児童生徒が増加する中、「魅力ある学校づくり」「早期発見・早期対応」「関係機関と連携した支援」を柱とした『あまみ不登校対策プロジェクト』を立ち上げ、不登校対策の速やかな推進を図る	単	1,840
62		新規	宇宿貝塚史跡公園観光拠点再整備事業(ソフト)	世界に誇る自然環境・生物多様性と深い歴史が共に歩み、新しい価値を想像する「環境文化」を発信する施設として、宇宿貝塚史跡公園のリニューアルを図る。	補	25,342
63			奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業	奄美博物館が所蔵する資料(ネガ・ポジフィルム)のデジタル化を進め、恒久的保存・活用を図るための地盤づくりを行う。	補	4,950
64			博物館企画展事業	博物館企画展の実施(年4回予定) 奄美旧暦行事カレンダーの発行 国・県指定天然記念物等の剥製製作・展示 動植物データベースの更新・公開 世界自然遺産巡回展の実施	単	4,457
65			スポーツアイランド戦略推進事業	スポーツ合宿の戦略的発展により、生涯スポーツの振興、交流人口の拡大、地域経済の活性化を推進する。 ・アスリートと奄美をつなぐ交流促進事業 ・奄美スポーツアイランド協会	単	6,000

地方創生関連事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
66			県民体育大会選手派遣負担金	県民体育大会選手派遣費にかかる負担金	単	6,750
地方創生関連事業(各費目計上分)合計 1,101,245						

ふるさと納税推進事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
(1) ふるさと納税推進事業(R7年度当初)						
1			ふるさと納税推進事業	ふるさと納税の促進と特産品事業者の育成を図ることにより、市内産業の活性化に寄与する。	単	250,203
(2) ふるさと納税等活用事業(R7年度当初)						
1		新規	指定文化財案内板整備事業	既存の指定文化財や新たに指定された指定文化財について、幅広く発信するため、文化財案内板を設置する。	単	600
2			キャリアアップ助成金事業	中小企業の人材確保育成を図るため、島外での資格取得に係る費用の一部助成。	単	1,000
3			地域間・国際交流事業	小・中学生の異文化理解や国際感覚、郷土愛を高めるため、各地域との交流活動を推進する。 【交流地域】 ナカドウチェス市、群馬県みなかみ町	単	6,853
4			あまみっ子ふるさと学習支援事業	小学校、中学校において、郷土の自然・文化・伝承伝統産業等に触れる学習を充実させるを通して、改めてふるさと奄美のよさを認識し、ふるさとの伝統文化・自然等の宝を大切にしようという意識の醸成を図る。	単	2,700
5			ふるさと体験留学事業	市街地の大規模校から市内小規模校へ児童を体験留学させ、小規模校のよさに触れさせる。	単	375
6			地域とともに花いっぱい活動	花づくりを通して、学校環境の美化と豊かな情操及び郷土を愛する心を育み、市内4幼稚園と33小・中学校の年間を通じた情操教育の充実を図る。	単	2,325
7			ふるさと読書の森推進事業	小・中学校の図書室、幼稚園、公民館等の図書の充実を図り、子どもたちの情操や読む力を育成する。	単	8,780
8			自治会等放送設備設置補助金	自治会等区域内の連絡その他各種情報の伝達的手段として、自治会等が設置する放送設備等の助成を行う。	単	500
9			自治会づくり等支援補助金	共生協働のまちづくりを推進するため、自治会等の立ち上げに係る費用の助成を行う。	単	1,000
10			街灯設置補助金	安全安心なまちづくりを支援するため、自治会等の街灯設置を補助する。	単	1,820
11			シマ唄・シマグチ保存継承事業	島口教訓カレンダーの増刷や各学校における地元講師謝金の支援を行い、シマグチ伝承活動の推進を図る。	単	546
12			教育、文化及び芸術並びにスポーツ大会出場等補助事業	児童生徒の文化系、スポーツ系大会出場等に係る遠征費補助(九州大会以上)	単	3,600
13		新規	公立教育・保育施設環境整備事業	公立保育所における保育環境の充実を図るため備品の購入整備を行う。	単	4,000

ふるさと納税推進事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
14		新規	笠利農村環境改善センター機能集約事業	笠利地区農林水産加工施設を廃止・解体し、笠利農村環境改善センターへその機能・機材を移転する。移転に伴い、加工研修室の拡充・強化整備を図る。	単	2,057
15		新規	あやまる岬観光公園遊具整備事業	遊具施設等エリアにおける利用環境の充実を図るため、遊具等の整備を行う。 ファンシーサイクル更新 10台	単	5,192
ふるさと納税等活用事業合計						41,348
ふるさと納税推進事業合計						291,551

世界自然遺産費(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
世界自然遺産費(R7年度当初)						
1			奄美大島自然保護協議会負担金(保全利用・密猟対策事業)	奄美大島自然保護協議会による子ども世界自然遺産講座、希少野生動植物の水際対策などを実施	補	7,500
2			奄美大島自然保護協議会負担金(希少野生動植物保護事業)	奄美大島5市町村による希少野生動植物にかかるパトロール・センサーカメラでの監視、外来種対策の実施。	単	6,235
3		新規	奄美大島自然保護協議会負担金(大阪・関西万博参加負担金)	大阪・関西万博において、世界自然遺産に登録された国内5地域共同で日本型自然保護の情報発信するための参加負担金	単	251
4			環境教育人材育成事業	世界遺産センターにおいて島内外の児童・生徒等へ環境学習プログラムを提供できる環境教育人材の育成	補	3,894
5			世界自然遺産地域整備事業	市道奄美中央線及び金作原国有林内など世界自然遺産関連エリアにおける環境整備	補	1,000
6			外来種対策事業	在来種への影響が懸念される外来種について優先的に駆除作業及び奄美大島への侵入が確認されていない外来種の調査	補	2,000
7			ウミガメ保護対策事業	ウミガメの調査及び保護のための監視員の設置	補	816
8			ヤギ被害防除対策事業	生態系の保全を図るため、野生化ヤギによる植生被害防除対策事業の実施	補	4,481
9			サンゴ礁保全対策事業	国立公園及び重点海域におけるサンゴ礁の保全及び再生試験の実施	補	5,177
10			飼い猫避妊・去勢手術助成事業	飼い猫の適正な飼養、繁殖管理を図るため、飼い猫の避妊・去勢手術の実施に対する助成	補	650
11			飼い猫マイクロチップ装着支援事業	飼い猫の所有者を明確にするためにマイクロチップ装着の支援	補	300
12			猫調査事業(TNR)	名瀬市街地地区におけるノラネコTNR及びモニタリング調査の実施	補	2,400
13			ノネコ対策事業	国・県、奄美大島5市町村が連携し、希少動物が生息している地域から捕獲されたノネコを譲渡するため、一時収容施設(ノネコセンター)を維持・管理するとともに、ノネコの発生源対策として集落地域におけるノラネコに対するTNRの実施	補	35,575
14			奄美大島世界遺産センター運営協議会負担金	奄美大島世界遺産センターの管理運営に係る負担金	単	2,152
15			世界自然遺産公民連携会議事業	世界自然遺産登録の効果を最大化することを目的とする公民連携会議の開催経費	単	948

世界自然遺産費(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
16		拡充	世界自然遺産に関する新たな財源導入準備事業	奄美大島が有する世界自然遺産の価値を「人類共通の財産」として維持・向上するため、地元自治体に求められる行政需要に対応するための新たな財源の導入準備を行う	単	1,386
17			環境美化推進団体助成事業	環境美化活動に対する町内会、自治会、集落への助成	単	2,357
18			資源物循環活動助成事業	自治会による古紙類リサイクル活動実績に対する助成	単	420
19			リュウキュウアユ保護事業	リュウキュウアユの個体数把握、生息環境の改善、カワウ等鳥類の飛来数調査及び被害防除対策	補	4,155
20		新規	公用自転車整備事業	温室効果ガス排出を抑制するため、使用時にCO ₂ を排出しない自転車を公用の移動手段として導入	単	500
21		拡充	クーリングシェルターを核とした気候変動対策事業	①熱中症対策②マイボトル活用促進③炎天・雨天時の乳幼児(親子)の居場所創出の3つの観点から、クーリングシェルターである庁舎に給水スタンドを設置	単	700
22		新規	奄美・沖縄世界自然遺産地域交流事業	「奄美・沖縄」世界自然遺産という共通の財産を持つ2つの地域における環境学習を通じた交流事業	補	2,000
23			その他経費	世界自然遺産に係るその他の事務的経費(消耗品、公用車、光熱水費、各種負担金等)	単	4,593
世界自然遺産費合計						89,490

物価高騰緊急対策事業(再掲)

項目	会計	区分	事業名	事業概要	単・補	事業費 (千円)
(1)物価高騰緊急対策事業(R6年度補正)						
1		繰越	高齢者施設等食材費高騰 対策支援事業	国が定める公定価格等により運営を行って いる高齢者施設が、安心・安全で質の高い サービスを提供し、安定的な運営を行える よう、食材費の価格高騰分の一部を支援す る。	補	6,145
2		繰越	ほーらしゃ券発行事業	プレミアム商品券を発行することにより、原 油価格や物価の高騰の影響を受けた生活 者の支援や、地域経済の活性化を図る。	補	135,300
3		繰越	物価高騰対策資金利子補 給事業	エネルギー・原材料価格等の高騰によりの 影響を受けた事業者を対象に、3年間の利 子補給を実施し、運転資金の確保を支援す る。	単	17,000
4		繰越	学校給食費助成事業	物価高騰対策として、給食費を据え置くこ とにより、子育て世帯の保護者負担の軽減を 図る。	補	32,162
物価高騰緊急対策事業(R6年度補正)合計						190,607
(2)物価高騰緊急対策事業(R7年度当初)						
1			定額減税調整給付金事業	令和6年度に実施した当初調整給付額との 差額分を給付することで、物価高騰による 家計を支援し、地域経済の活性化を図る。	補	102,174
物価高騰緊急対策事業合計						292,781